

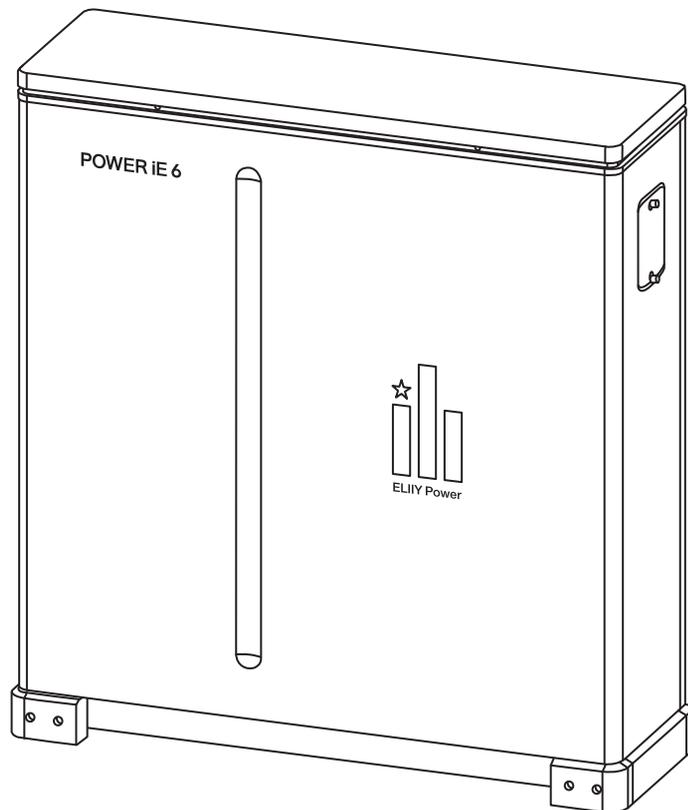
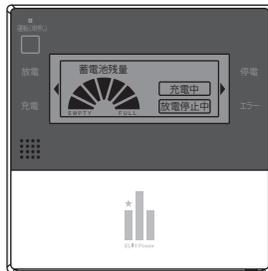
ユーザーマニュアル

(Ver.4.0)

定置用蓄電システム

POWER iE 6

(パワーイエ・シックス)



システムについての認証 蓄電池についての認証



ECHONETLite™

型式：
EPS-10 / EPS-11

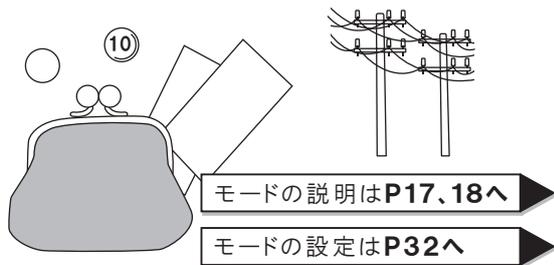
このたびは、エリーパワー製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
このユーザーマニュアルをよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
保証書は「保証開始日・販売店名」などの必要記載事項が記入されているかを確認したうえで、このユーザーマニュアルとともに大切に保管してください。
なお、このユーザーマニュアルは一般ユーザー向けに作成されています。
設置工事・保守メンテナンスに際しては、専門業者にお任せください(エリーパワーカスタマーセンター、またはお買い上げの販売店より、専門業者の方に別冊の業者向けマニュアルをご案内します)。

エリーパワー株式会社

お客様のやりたいことにこたえます

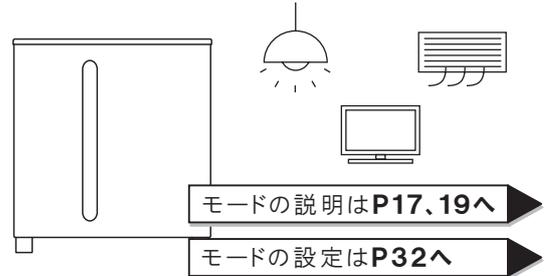
1 蓄電システムを使って 上手に売電したい！

売電を優先して行う
『おサイフモード』があります！



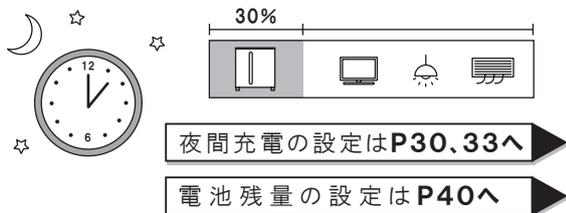
2 蓄電システムを使って かしこく節電したい！

蓄電池に貯めた電力を優先して使う
『ecoモード』があります！



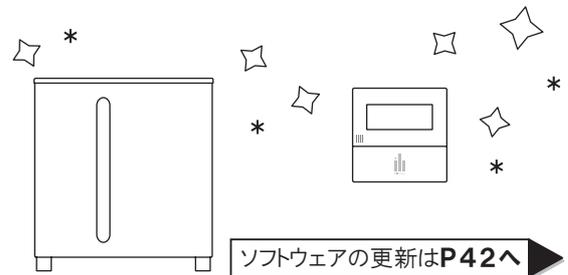
3 充電する時間や電池に残す 電力量を自分で決めたい！

『夜間充電の時間設定』
『電池残量の使い切り設定』
で設定できます！



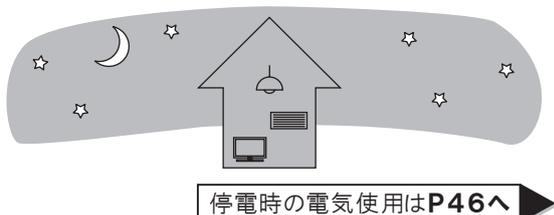
4 蓄電システムのソフトウェア を最新の状態にするには？

『ソフトウェアの更新』をする
ことで最新の状態にできます！



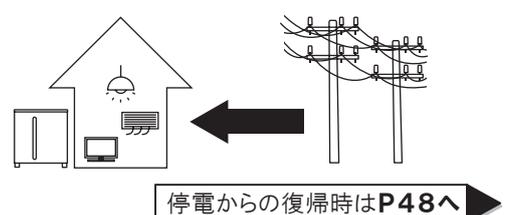
5 停電時に蓄電池に貯めた 電力を使いたい！

蓄電池からの電力供給を行う
『停電したとき』を
ご覧ください。



6 停電から復帰したら どうすればいいの？

電力会社からの電力供給に戻す
『停電から復帰したとき』を
ご覧ください。



目次

安全にお使いいただくために

安全上のご注意	4
ご使用前に必ずお読みください	9
本製品の移設、譲渡および 利用を終了する場合に関するおねがい	11
長期間使用しない場合に関する おねがい	12

ご利用に関するおねがい

ユーザー登録のおねがい	13
『パワーイエ6 ごあんしんサービス』 加入のおねがい	14

本製品の特長

本製品の型式(EPS-10/ EPS-11)	15
運転モードの紹介	15

各部の名称

全体のシステム構成例	20
用語集	21
蓄電システム本体	23
リモコン	24
表示ディスプレイ	26

使用開始

使用開始	27
------	----

基本的な操作

運転『入』状態⇄スタンバイ状態	29
ピークシフトの設定	30
運転モードの設定	32
夜間充電の時間設定	33

各種設定

停電通知のアラーム設定	34
アラームの音量設定	36
バックライトの明るさ設定	38
電池残量の使い切り設定	40
ソフトウェアの更新	42

お手入れの方法

リモコンのお手入れ	45
蓄電システム本体のお手入れ	45

こんなときは・・・

停電したとき	46
停電から復帰したとき	48
エラー表示が出たとき	49
設計上の使用期限の表示が出たとき	50
非常時や、記載の無い故障が 発生したとき	50

機器点検の依頼をするとき

機器点検のながれ	51
修理をご依頼いただくにあたっての ご注意	52

仕様

基本仕様	53
------	----

本文中で使用する絵表示



本製品の操作に関する記載です。
必要に応じてお読みください。

安全にお使いいただくために、安全上のご注意に関する
絵表示については3ページを参照してください。

安全にお使いいただくために

このユーザーマニュアルでは、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するためにお守りいただきたいことを、以下のシンボルマークで説明しています。
内容をよく理解されたうえでユーザーマニュアルをお読みになり、記載された内容をお守りのうえ、使用してください。

安全性に関する注記事項

本書では、誤った取り扱いをした際に生じる危険とその程度を次の区分で説明しています。

 警告	「死亡または重傷を負う可能性がある」内容を表示します。
 注意	「軽傷を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される」内容を表示します。

本文中や本製品に使われている注記事項の意味は、次のとおりです。

 禁止	 分解禁止	 水ぬれ禁止	 ぬれ手禁止
 警告や注意の喚起	 発火注意	 感電注意	 手をはさまないように注意
 必ず指示を守る	 アースを接続する		

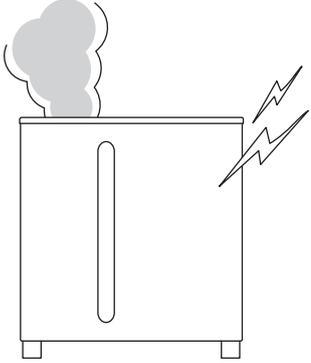
構成品をご確認ください

ご使用になる前に構成品がそろっていることをご確認ください。
お手もとにない場合は、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。

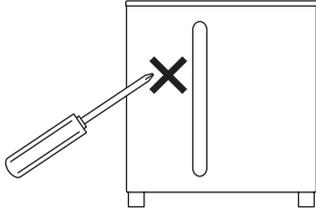
No.	構成品名	部数
1	ユーザーマニュアル	1
2	本製品に関する重要なお知らせ(保証書など)	1

安全にお使いいただくために

安全上のご注意

 警告	
	<p>本製品を異常や故障が発生した状態のまま放置しない</p> <p>蓄電システム本体から異常な音や臭い、煙などが発生した場合や、リモコンが機能不全に陥った場合は、ただちに本製品の使用を中止し、分電盤の蓄電池用ブレーカーと切替盤の切替スイッチをOFFにしてください。使用を中止した後は、本製品にはさわらないでください。感電やけがのおそれ、また本製品の故障の原因になります。</p> <p>なお、異常や故障が発生した場合は、すみやかにお買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。</p> 
	<p>本製品を下記のような極めて高い信頼性や安全性が求められる用途に使用しない</p> <ul style="list-style-type: none">▪ 人命に直接関わる医療機器やシステムへの利用▪ 人身の安全に直接関連する負荷(例:車両・エレベーターなどの運行、運転、制御など)との接続▪ 本製品の故障により、社会的、公共的に重大な損害を与える可能性のある負荷(例:主要なコンピューターシステム、幹線通信機器など)との接続▪ 上記に準ずる用途 <p>本製品の用途に関する詳しい内容は、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにお問い合わせください。</p>
	<p>雷が鳴りだしたら、蓄電システム本体に触れたり、周囲に近づいたりしない</p> <p>落雷による感電のおそれがあります。</p>
	<p>蓄電システム本体を開けたり、接続されているケーブル類を外したりしない</p> <p>感電やけが、および本製品が破損するおそれがあります。</p>
	<p>本製品を分解、改造、加工しない</p> <p>感電やけがのおそれ、火災、本製品の故障の原因になります。</p> <p>また、蓄電システム本体に内蔵されたリチウムイオン蓄電池から電解液が漏れ出すおそれがあります。電解液が漏れ出した場合、決して触らずにお買い上げの販売店にご連絡ください。</p>

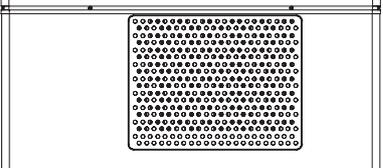
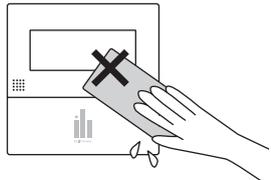
安全にお使いいただくために

 警告	
	<p>お客様自身による修理や移設、再設置をしない</p> <p>感電やけがのおそれ、火災、本製品の故障の原因になります。</p> <p>修理や移設、再設置が必要な場合には、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご依頼ください。</p> 
	<p>本製品を海外で使用しない</p> <p>本製品は、日本国内仕様です。日本国仕様品を国外で使用しますと、電圧、使用環境が異なるため、発煙、発火の原因になることがあります。</p>
	<p>蓄電システム本体の放熱口をふさがない、周辺に放熱の妨げとなる物を置かない</p> <p>蓄電システム本体の周囲に放熱の障害となる物を置いたり放熱口をふさいだりするなど、放熱を妨げると、蓄電システム本体内部の温度が上昇し、本製品の誤動作・故障、火災の原因、やけどの原因になります。</p> <p>蓄電システムの周辺には、下記のスペースを確保してください。</p> <p>上面100cm以上、背面10cm以上、正面20cm以上、両側面60cm以上</p>
	<p>アースとの接続(接地)を確実にする</p> <p>蓄電システム本体を、アースと接続しない状態で使用すると、故障や漏電があった場合に感電するおそれがあります。</p> <p>指定工事業者による電気工事が電気設備基準および内線規定に基づいて、アースとの接続が確実にこなわれていることを確認してください。</p>

安全にお使いいただくために

 注意	
	<p>蓄電システム本体の据付け状態を確認する</p> <p>蓄電システム本体が正常にコンクリート基礎に固定されている状態(4箇所をアンカーボルトで固定されています)で使用してください。</p> <p>なお、地震や強風により、蓄電システム本体の固定にゆりみなど異常が発生することがあります。そのままの状態で使用した場合、蓄電システム本体の転倒によるけが、蓄電システム本体の故障の原因になります。据付け状態に異常がある場合は、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。</p>
	<p>分電盤の蓄電池用ブレーカーの場所を確認する</p> <p>本製品に異常が発生した場合に操作する必要がありますので、分電盤の中のどの位置に蓄電池用ブレーカーが接続されているかを、お買い上げの販売店または設置工事を行った電気工事業者に事前に確認してください。</p>
	<p>水害などにより蓄電システム本体が水に浸かるおそれのある場合は、すぐに分電盤の蓄電池用ブレーカーを切り、蓄電システム本体には近づかない</p> <p>蓄電システム本体の内部に水が浸入した場合、漏電による火災や感電、本製品の故障の原因になります。なお、一度、水に浸かった蓄電システム本体はご使用にはなれません。</p>
	<p>水はけが悪く、水没するおそれのあるところに蓄電システム本体を設置しない</p> <p>蓄電システム本体の内部に水が浸入した場合、漏電による火災や感電、本製品の故障の原因になります。</p>
	<p>蓄電システム本体を高圧洗浄機などで水洗いしない</p> <p>蓄電システム本体の内部に水が浸入した場合、漏電による火災や感電、本製品の故障の原因になります。</p>
	<p>蓄電システム本体の近くにガス類の容器や引火物を置かない</p> <p>発火の原因になります。</p>
	<p>蓄電システム本体に火気を近づけない</p> <p>発火の原因になります。</p>

安全にお使いいただくために

 注意	
	<p>蓄電システム本体の上に乗ったり、寄り掛かったりしない 蓄電システム本体の故障やけがの原因になります。</p>
	<p>蓄電システム本体の開口部分に異物を挿入したり、指や棒を差し込んだりしない</p> <p>蓄電システム本体の開口部分に異物を挿入したり、指や棒を差し込んだりしないでください。 感電やけがのおそれ、また蓄電システム本体の故障の原因になります。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <p style="font-size: small;">開口部分とは、蓄電システム本体の背面の放熱穴をさします。</p> </div>
	<p>本製品に物を投げたり、上から物を落としたりしない 本製品の破損による断線、漏電、本製品の故障の原因になります。</p>
	<p>本製品に接続されているケーブル類に無理な力やダメージを与えない ケーブルの破損による断線、漏電、また本製品の故障の原因になります。</p>
	<p>分電盤および切替盤を濡れた手で操作しない 感電やけがのおそれがあります。</p>
	<p>リモコンに水などの液体をかけない リモコンは防水タイプではありませんので、内部に水などの液体が浸入した場合、漏電による火災や感電、リモコンの故障の原因になります。</p>
	<p>リモコンをアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤で拭かない リモコンの変形、変質による故障の原因になります。</p> <div style="text-align: right;">  </div>
	<p>リモコンに物を引っ掛けたり、ぶらさげたりしない リモコンが破損したり、壁面から外れて落下するおそれがあります。</p>

安全にお使いいただくために

 注意	
	リモコンの開閉時にリモコンのカバーで指をはさまないように注意する 指をはさんだり、爪の負傷などけがの原因になります。
	定格出力以上の機器を接続しないように注意する 分電盤の蓄電池用ブレーカーが動作したり、本製品が正常に動作しないおそれがあります。
	仕様から外れた環境下で使用しないように注意する 本製品が正常に動作しない、または故障のおそれがあります。
	子どもやペットがいたずらしないように注意する けがや事故、本製品の故障の原因になります。
	蓄電システム本体の周囲に落ち葉がたまらないようにする 周囲に落ち葉などがあると小動物や虫などが集まりやすくなります。小動物や虫などが蓄電システム本体に侵入して内部の電気部品に触れると、火災や故障の原因になります。

安全にお使いいただくために

ご使用前に必ずお読みください



設計上の使用期限について

本製品の設計上の使用期限※：使用開始から10年間

エリーパワー株式会社では、著しく劣化したリチウムイオン蓄電池の利用を控えていただくために、本製品について使用期限(使用開始から10年)を設けています。

本製品に内蔵されたリチウムイオン蓄電池の使用期限が経過した場合には、セーフガード機能が働き、以後、本製品への充電ならびにリチウムイオン蓄電池からの出力ができなくなります。

また、電気製品は、古くなると部品の劣化や摩耗により発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

本製品の使用期限が近づいたときは、リモコンの表示ディスプレイに右のような警告画面が表示されますので、この画面が表示された場合には、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターに連絡のうえ、本製品の点検(有償)をご依頼ください。



※エリーパワー株式会社では、電池工業会および電子情報技術産業協会が発行する「ノート型PCにおけるリチウムイオン二次電池の安全利用に関する手引書」に準拠させた製品づくりを進めております。本製品には、リチウムイオン蓄電池が著しく劣化した場合などに、リチウムイオン蓄電池をご利用できなくなる機能が織り込まれています。使用期限はこれらの考えに基づき、設定しています。なお、使用期限は、保証書に定める「保証期間」とは異なりますので、ご注意ください。



蓄電池の寿命について

蓄電池の充電・放電は化学反応を利用しているため、温度に大きく影響される特徴があります。運転モードや環境など、使い方により蓄電池の寿命は異なります。

- 周囲温度が高い場所や直射日光が当たる場所で長期間使用しますと、蓄電池の寿命が早まります。
- 0℃未満の寒い環境で使用する場合、充電時間が長くなったり、電力供給時間が短くなる場合があります。推奨設置環境は周囲温度10℃～30℃です。
- 周囲温度が0℃以下に低下した場合、電池の著しい劣化を防止するため、充電を停止する場合があります。

電池は一般に自己放電があります。また、本製品は、使用していない場合でも待機電力が必要となります。長期間使用しない場合は、蓄電池が完全に放電してしまうことがあります。長期間使用しない場合は、12ページを参照してください。

安全にお使いいただくために



ユーザーマニュアルについて

ユーザーマニュアルには、本製品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特にユーザーマニュアルに記載されている「安全上のご注意」をよく読み、理解したうえで本製品をお使いください。また、ユーザーマニュアルは、大切に保管してください。なお、ユーザーマニュアルに記載されているイラストや画面例は、簡略化されたもので、実物とは異なることがあります。



本製品のアフターサービスについて

本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一、故障または不具合^{※1}がありましたら、使用を中止し、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください^{※2}。

なお、本製品には「保証書」^{※3}が添付されています。「保証書」は、お買い上げの販売店で「販売店名」「保証開始日」^{※4}などの必要記載事項を記入したうえでお渡ししますので、必ず内容を確認し、大切に保管してください。

また、「保証書」をお受け取りになられたら、すみやかにユーザー登録および『パワーイエ6 ごあんしんサービス』への加入申込を行ってください。ユーザー登録および『パワーイエ6 ごあんしんサービス』の内容については、13、14ページおよび本製品に同梱された「『ごあんしんサービス』申込みの手引き」をご参照ください（ユーザー登録および『パワーイエ6 ごあんしんサービス』への加入は、本製品に同梱された専用ハガキに必要事項を記入のうえ、ポストに投函していただくことで、同時にお申込みいただけます）。

※1リモコンの表示ディスプレイは、見る角度によって色や明るさのムラが生じることがありますが、故障または不具合ではありません。あらかじめ、ご了承ください。

※2機器点検の依頼方法については、52ページをご参照ください。

※3本製品の保証期間は、「電池部」は保証開始日から10年、「電源部」・リモコンは保証開始日から3年です。なお、「保証書」に基づく訪問修理保証の内容については、「保証書」の裏面をご確認ください。

※4「保証開始日」は、本製品の引渡日となります。なお、「保証書」は、再発行いたしません。

安全にお使いいただくために

本製品の移設、譲渡および利用を終了する場合に関するおねがい

本製品の修理や移設、再設置が必要となる場合のおねがい

お客様自身による本製品の修理や移設、再設置は絶対に行わないでください。また、このような作業が必要となる場合には、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご相談ください。

本製品は、運転を停止しても蓄電システム本体には電圧が残っていますので、感電やけがのおそれ、火災、蓄電システム本体およびリモコンの故障の原因になります。

本製品の使用を終了するなどの場合の電力会社へのご連絡のおねがい

本製品は、系統連系を行うシステムのため、以下のような場合には、お客様ご自身が契約されている電力会社に届出を行う必要があります。

詳しくは、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご相談ください。

【電力会社への連絡が必要となる場合の例】

- ① 本製品の建物からの取り外しや移設を行う場合
- ② 建物の譲渡に伴う電力会社との契約者名義変更が発生する場合
- ③ 本製品の使用を終了する場合

本製品がご不要になった場合の対応について

本製品は、リチウムイオン蓄電池を使用しています。リチウムイオン蓄電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。また、使用済みリチウムイオン蓄電池を適正かつ安全に処理するためには、専門知識と設備が必要となります。そこで、本製品がご不要になった場合には、エリーパワー株式会社にてお引き取りいたしますので※、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご相談ください。

※お引き取りにあたっては、事前に所定事項の確認などをさせていただく場合がございますので、ご了承ください。

【定置用リチウムイオン蓄電池導入促進対策事業費補助金を受けられた方へ】

上記補助金を受けられた場合、原則として、本製品をご不要とされる前に、法定耐用年数（6年間）以上の期間、本製品を継続してご使用いただくことが必要となります。

安全にお使いいただくために

長期間使用しない場合に関するおねがい

本製品を長期間使用しない場合の対応について

本製品を長期間使用しない場合は、主幹ブレーカーや蓄電池用ブレーカーはオフにせず、系統電源から本製品への電力供給が継続されている状態にしてください。

本製品には、電池に貯めた電力を使い切った場合に、自動的に蓄電池に充電を行う機能が搭載されています。しかし、主幹ブレーカーや蓄電池用ブレーカーがオフの場合、本製品への充電が行えず、自動保護機能が働き、「使用停止」の状態となる場合があります。

「使用停止」の状態となった場合には、弊社作業員による点検の上、再起動操作※が必要となりますので、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。

※点検、再起動操作は有償での対応となります。

ご利用に関するおねがい

ユーザー登録のおねがい

エリーパワー株式会社では、ご購入いただいた本製品に関するユーザー登録※をおねがいしております。登録されなかった場合には、故障修理の際にお客様情報の確認にお時間を頂戴するほか、本製品を安全にご使用いただくために重要な情報のお届けが遅れるなどのご不便をおかけする場合がございますので、すみやかに登録をお願いいたします。

また、本製品を第三者に譲渡される場合には、必ず販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡のうえ、ユーザー登録情報の変更を行ってください。

※ユーザー登録は、本製品に同梱された専用ハガキに必要事項を記入のうえ、ポストに投函していただくことで、『ごあんしんサービス』への加入と同時に申し込みいただけます。

お客様の個人情報の取り扱い

●エリーパワー株式会社は、ユーザー登録に伴いお客様から取得した個人情報を、下記の目的を達成するために必要な範囲で取り扱うものとし、お客様の事前のご了承なく下記の目的以外の取り扱いはいたしません。

- ①製品保証、修理、製品リサイクル等に関するユーザーサポートのご提供のため
- ②製品を安心してご利用いただくためにエリーパワー株式会社が提供する各種システム・サービスの運用・管理のため
- ③製品保証、修理等の作業実施に伴い代金が発生した場合の決済のため
- ④製品サービス等の企画・開発・改良のため
- ⑤個人を識別又は特定できない状態にて集計した統計資料の作成およびそれらを用いたマーケティング分析のため
- ⑥お客様からのお問合せ・ご相談/資料請求等の記録のため
- ⑦その他前各号に附帯関連する業務の実施のため
- ⑧前各号と相当の関連性を有すると合理的に認められる目的のため

●エリーパワー株式会社は、下記の場合を除き、お客様のご了承なくお客様の個人情報を第三者に提供いたしません。

- ①お客様にお知らせした利用目的のために、弊社が業務を委託する協力会社に対してお客様の個人情報の提供が必要な場合
- ②法令に基づく場合
- ③人の生命、身体、財産を保護するために必要であり、かつ本人の同意を得ることが困難である場合
- ④公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合
- ⑤国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

ご利用に関するおねがい

『パワーイエ6 ごあんしんサービス』加入のおねがい

エリーパワー株式会社では、弊社のリチウムイオン蓄電池を安全にご使用いただくために、本製品のお客様を対象として『パワーイエ6 ごあんしんサービス』をご用意しております。

『パワーイエ6 ごあんしんサービス』の内容については、本製品に同梱された『『ごあんしんサービス』申込みの手引き』をご参照ください(『ごあんしんサービス』への加入は、本製品に同梱された専用ハガキに必要事項を記入のうえ、ポストに投函していただくことで、ユーザー登録と同時に申し込みいただけます)。

なお、サービスのご利用に際しては、お客様による『パワーイエ6ごあんしんサービス』への加入申込みのほか、別途、インターネットへの接続が必要です。インターネット回線との接続方法については、お買い上げの販売店までご相談ください。

『パワーイエ6 ごあんしんサービス』とは

お客様が『パワーイエ6 ごあんしんサービス』にご加入いただいている場合、本製品をインターネット回線に接続することにより、以下のようなサービスを受けることができます。

- ①本製品に内蔵されたデータ通信装置が、エリーパワー株式会社の運営するサポートセンターとの間で自動的に通信を行い、定期的に本製品の運転状況をサポートセンターに通知します。更に、本製品の運転状況に重大な異常が発生した場合には、サポートセンター宛に異常発生通知を自動送信します※¹。このとき、異常発生通知を受信したサポートセンターが、エリーパワーカスタマーセンターまたは販売店を経由して、あらかじめご登録いただいたお客様の連絡先※²に電話連絡を取り、本製品の運転状況について確認させていただきます。
- ②本製品に組み込まれたソフトウェアが更新された場合に、インターネット経由で更新データファイルを受け取ることが可能となります。

※¹ 災害時など通信会社による使用制限が行なわれているときは、ご利用頂けない場合があります。

※² 連絡先が変更された場合には、必ずご通知ください。変更が通知されなかった場合、運転状況に異常を感知した際に連絡が取れず、対応が遅れるまたは出来なくなるのが想定されます。

本製品の特長

この製品は、大型リチウムイオン蓄電池内蔵の定置型蓄電システムです。本製品に系統電源や太陽電池で発電した電気を貯め、必要なときに電気を供給することができます。

本製品の型式(EPS-10/ EPS-11)

EPS-10

大型リチウムイオン蓄電池を内蔵した定置用蓄電システムです。系統電源や太陽電池、燃料電池で発電した電気を蓄電池に貯めることができます。放電時間は、運転モードにより任意に設定することが可能です。詳しくは『運転モードの紹介』をご参照ください。

EPS-11

EPS-10で有している機能に追加して、停電時に太陽電池のパワーコンディショナから直接充電することが可能です。

運転モードの紹介

本製品には、併用する発電設備の種類に応じて、『通常運転モード』、『太陽光運転モード』、『他電池連系モード1』、『他電池連系モード2』の4種類の運転モードが用意されています。運転モードは、ご購入時に選択いただけます。本製品は、製品納入時にあらかじめ選択したモードに設定されるため、お客様自身での運転モードの変更はできません。設定の変更に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

併用する発電設備		逆電力 検出器 ^{※1}	押し上げ 効果 ^{※2}	売電 価格 ^{※3}	運転モード	
太陽電池	燃料電池				モード名	該当ページ
あり	あり	あり	あり	30円	他電池連系1	18ページ
					他電池連系2	19ページ
	なし	あり	なし	37円	太陽光運転	17ページ
					なし	あり
なし	あり	-	-	他電池連系1		
				他電池連系2	19ページ	
	なし	なし	なし	-	通常運転	16ページ

※1太陽電池や燃料電池の発電量、太陽電池の売電状態を検出する機器です。本製品とセットで購入可能です。

※2押し上げ効果とは、蓄電池に貯めた電力を家庭で使うことで、太陽電池で発電した電力の売電量が増えることをいいます。

※3売電価格は、2014年4月末時点のものです。売電価格は変更される場合があります。

本製品の特長

通常運転モード

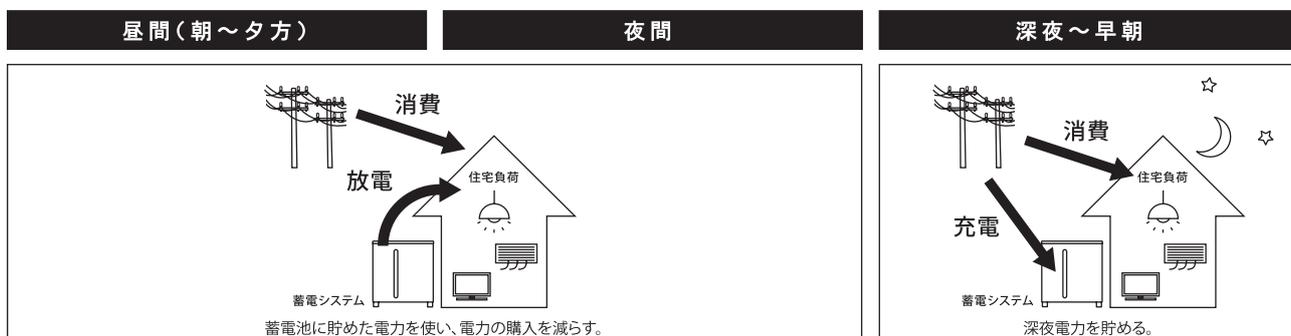
深夜電力を蓄電池に充電し、電力消費量の多い日中に蓄電池から電力供給を行い※1、電力のピークシフトに貢献できるモードです。

太陽電池がある場合は、太陽電池の売電量が蓄電池の放電量分多くなるため、ダブル発電※2扱いになります。

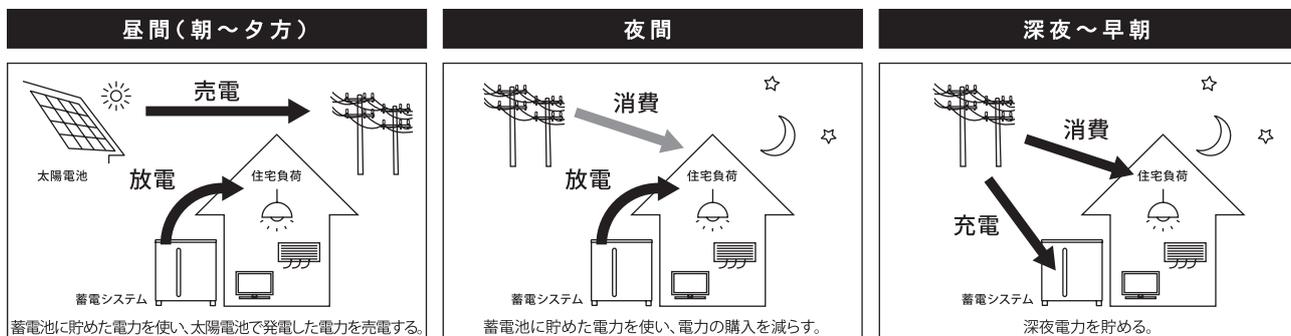
※1充放電時の変換効率を考慮し、一定量の負荷電力以上で放電するように設定されています。

※2ダブル発電とは、太陽電池と他の発電設備(燃料電池、蓄電池など)を組み合わせることで、太陽電池の売電を押し上げる効果のことです。ダブル発電による押し上げ効果がある場合、売電価格が37円/kWhから30円/kWh(2014年4月末時点)に引き下げられます。売電価格は変更される場合があります。

太陽電池がない場合



太陽電池がある場合



本製品の特長

太陽光運転モード

太陽光運転モードとは、本製品と太陽電池を併用するモードです。ダブル発電^{※1}を防止しながら^{※2}、太陽電池で発電した電力を有効活用する^{※3}ことができます。また、太陽電池が発電している場合は、ダブル発電を防止するため蓄電池からは放電しません。このモードには、おサイフモードとecoモードがあり、発電した電力の活用方法に応じて選択することができます。モードの選択方法は32ページを参照してください。

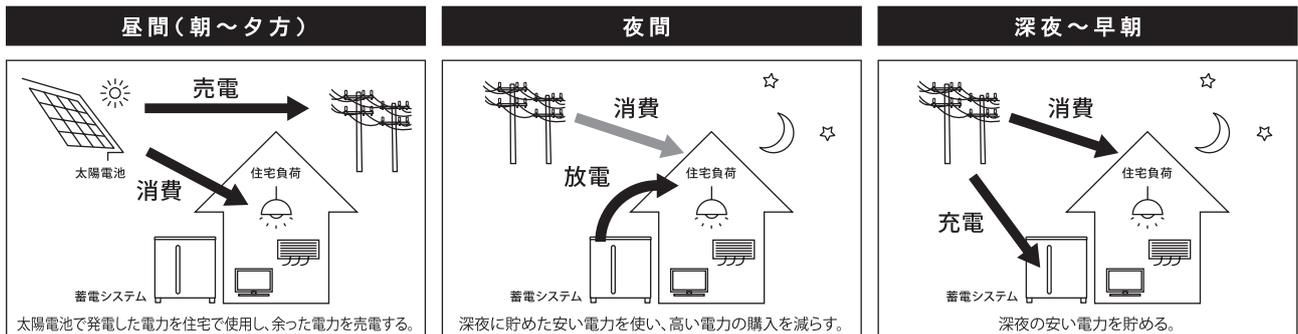
※1ダブル発電とは、太陽電池と他の発電設備(燃料電池、蓄電池など)を組み合わせることで、太陽電池の売電を押し上げる効果のことです。ダブル発電による押し上げ効果がある場合、売電価格が37円/kWhから30円/kWh(2014年4月末時点)に引き下げられます。売電価格は変更される場合があります。

※2ダブル発電を防止するため、太陽電池が発電している場合は、蓄電池からの放電を行いません(停電時を除きます)。

※3充放電時の変換効率を考慮し、一定量の負荷電力以上で放電するように設定されています。

おサイフモード

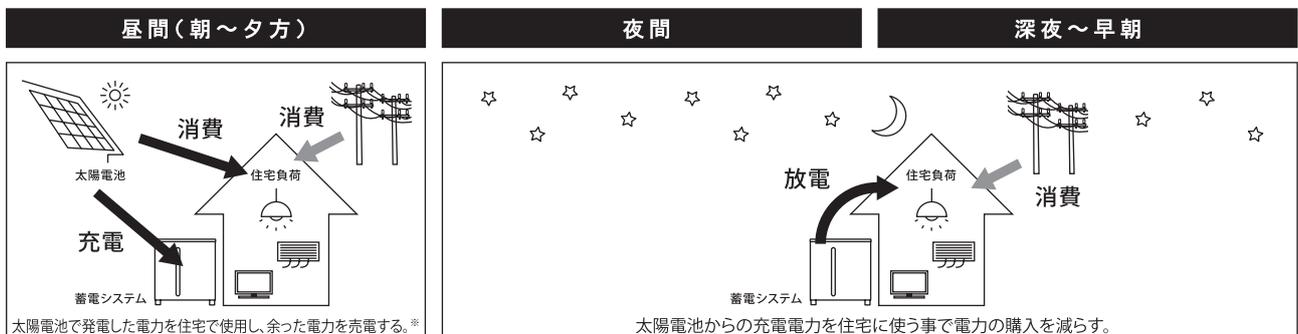
太陽電池で発電した電力で、消費しなかった電力(余剰電力)の売電を優先するモードです。売電時は、逆電力検出器が作動し、一定時間蓄電システムからの放電を停止し、ダブル発電を防止します。深夜電力を充電し、太陽光による発電が無い場合の電力として使用できます。



※蓄電池からの放電可能時間は、午前7時～午後11時までです。午後11時から午前7時までは、蓄電池から放電しません。負荷への電力供給は、電力会社から電力を購入して行います。

ecoモード

太陽電池で発電した電力で、消費しなかった電力(余剰電力)の充電を優先するモードです。充電した電力は太陽光による発電が無い場合に使用する事ができます。



※発電分で足りない場合は電力を購入します。充電量を越えた発電電力は売電します。充電時は0.1kW程度の電力を電力会社から購入します。

本製品の特長

他電池連系モード1および他電池連系モード2

他電池連系モードとは、本製品を燃料電池と併用するモードです。停電時を除き、推奨燃料電池との連携動作が可能です※1。ただし、その際はダブル発電※2扱いになります。

モード名称	併設する燃料電池	運転モード	特徴
他電池連系モード1	下記以外の燃料電池	おサイフモード または ecoモード	お客様の活用方法に応じておサイフモードとecoモードを選択することができます※3。
他電池連系モード2	SOFC (固体酸化物型燃料電池) 例)大阪ガス(株) エネファームタイプS	—	SOFCの電力を優先して使用し、不足分を蓄電池で補います。電力使用量が少ない場合、SOFCの電力を蓄電池に充電します。SOFCのほかに、太陽電池も併設している場合は、SOFCと蓄電池の出力電力分だけ売電量を増やすことができます。

※1詳しくは、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにお問い合わせください。

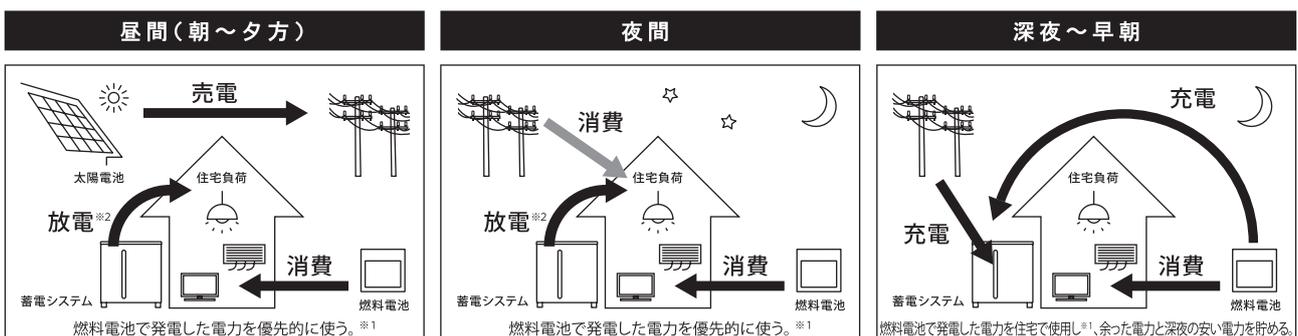
※2ダブル発電とは、太陽電池と他の発電設備(燃料電池、蓄電池など)を組み合わせることで、太陽電池の売電を押し上げる効果のことで、ダブル発電による押し上げ効果がある場合、売電価格が37円/kWhから30円/kWh(2014年4月末時点)に引き下げられます。売電価格は変更される場合があります。

※3充放電時の変換効率を考慮し、一定量の負荷電力以上で放電するように設定されています。

他電池連系モード1

おサイフモード

燃料電池の電力を優先して使用し、不足分を蓄電池で補います。燃料電池のほかに、太陽電池も併設している場合は、太陽電池発電中に出力した燃料電池と蓄電池の電力分だけ売電量を増やすことができます。



※1発電と放電分で足りない場合は電力を購入します。

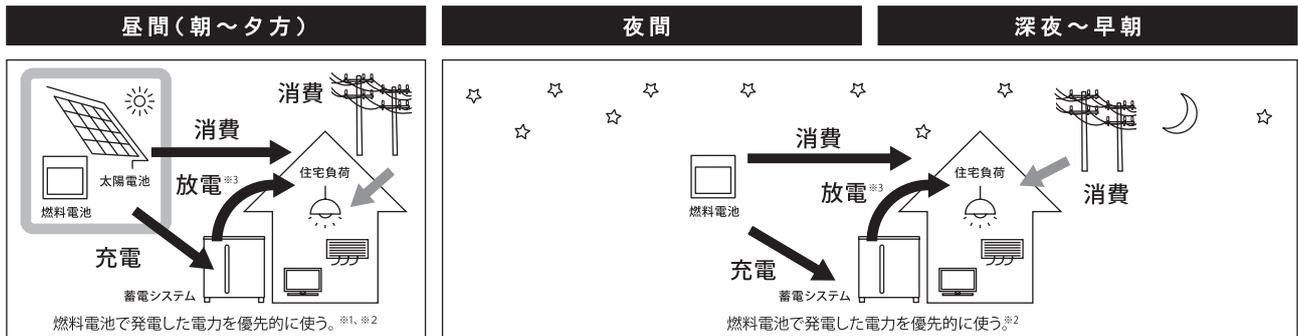
※2電力使用量が多い場合は蓄電池から放電し電力購入量を減らします。

※3蓄電池からの放電可能時間は、午前7時～午後11時までです。午後11時から午前7時までは、蓄電池から放電しません。負荷への電力供給は、電力会社から電力を購入して行います。

本製品の特長

ecoモード

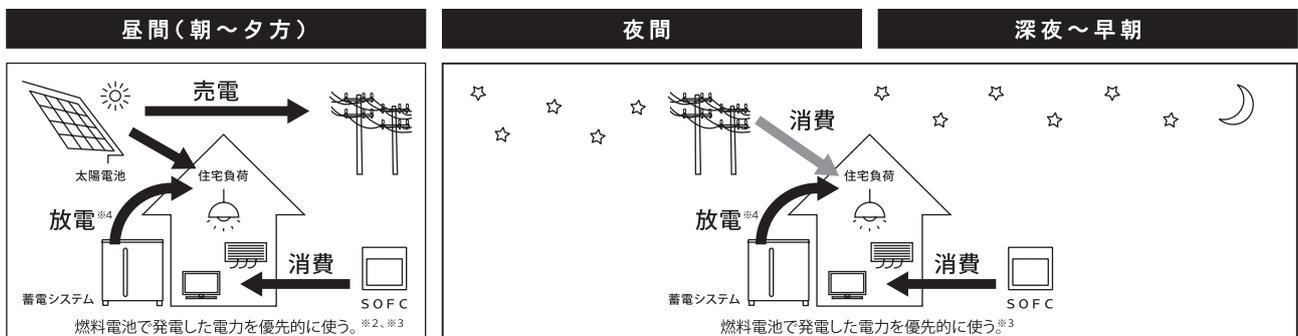
太陽電池または燃料電池で発電した電力を、優先して充電するモードです。燃料電池のほかに、太陽電池も併設している場合は、太陽電池で発電した電力は蓄電池に充電し、消費しなかった電力(余剰電力)は、売電します。



※1 発電と放電分で足りない場合は電力を購入します。
 ※2 充電時は0.1kW程度の電力を電気会社から購入します。
 ※3 電力使用量が多い場合は蓄電池から放電し電力購入量を減らします。

他電池連系モード2※1

SOFCの電力を優先して使用し、不足分を蓄電池で補います。電力使用量が少ない場合、SOFCの電力を蓄電池に充電します。SOFCのほかに、太陽電池も併設している場合は、SOFCと蓄電池の出力電力分だけ売電量を増やすことができます。



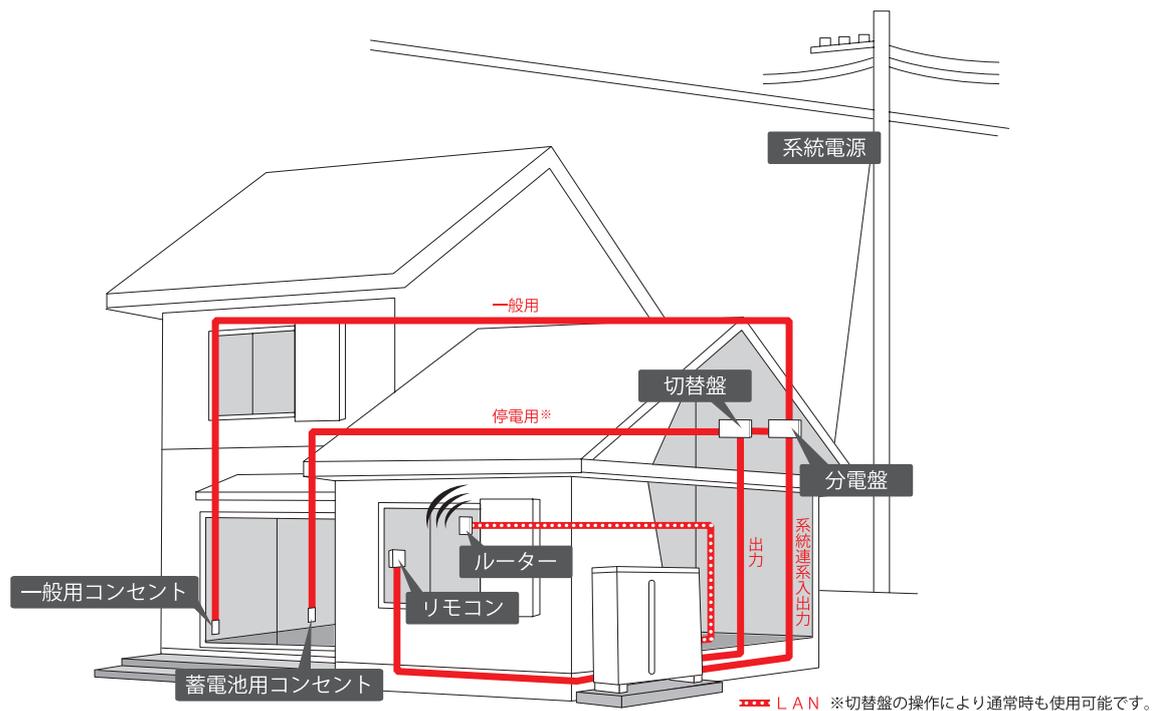
※1 電力使用量が多い場合は蓄電池への充電を行わない場合があります。
 ※2 発電と放電分で足りない場合は電力を購入します。充電しなかった電力(余剰電力)は、売電します。
 ※3 充電時は0.1kW程度の電力を電気会社から購入します。
 ※4 電力使用量が多い場合は蓄電池から放電し電力購入量を減らします。

各部の名称

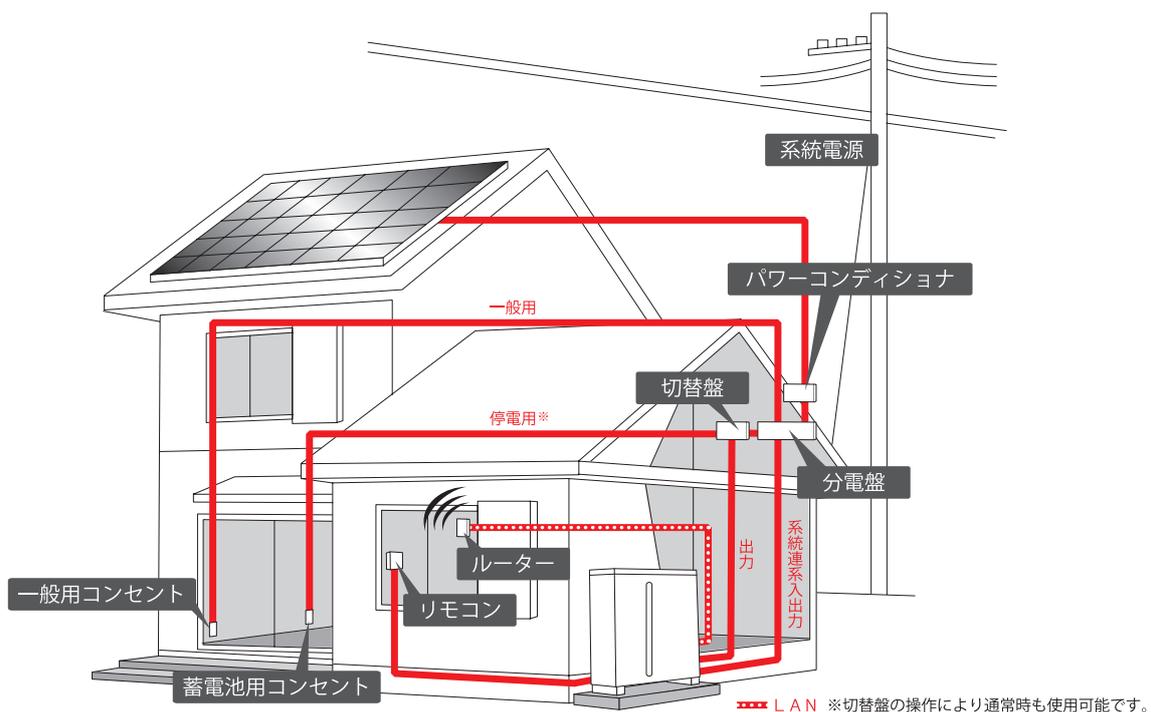
全体のシステム構成例

本製品をご家庭で使うに当たっての全体のシステム構成例を以下に示します。

太陽電池がない場合



太陽電池がある場合



各部の名称

用語集

名称	機能や役割
本製品	「蓄電システム本体」と「リモコン」の総称です※1。
蓄電システム本体	本製品を構成する設備です。一体型の金属製の筐体の中に、リチウムイオン蓄電池を搭載した「電池部」と、電源供給を制御する「電源部」が収納されています。 宅外に設置されており、アンカーボルトでコンクリート基礎に固定されています。
リモコン	本製品を構成する設備です。運転状況をお知らせする表示ディスプレイと蓄電システム本体のコントローラーを兼ねています。 蓄電量の確認や充電・放電時間の設定などは、このリモコンで行います。 宅内の壁面に設置されており、「蓄電システム本体」と壁内の配線で接続されています。
パワーイエ6 ごあんしんサービス	本製品を安全にご利用いただくために、エリーパワー株式会社が提供するサービスです。 インターネット回線を利用して、本製品の運転状況をモニタリングします。
ルーター	住宅内の設備をインターネット回線に接続するための通信装置です。 「パワーイエ6ごあんしんサービス」を使用するために必要となります※2。
分電盤	電気容量のチェックや屋内配線の安全確保などの役目を担う設備です。 建物内の配線や電気器具の漏電、ショート、使い過ぎによる過電流を監視し、異常時には電気を自動的にしや断する設備(ブレーカー)が搭載されています。
分電盤の 蓄電池用ブレーカー (22ページ図①)	「分電盤」の中で、蓄電システム本体が接続されたブレーカー※3です。

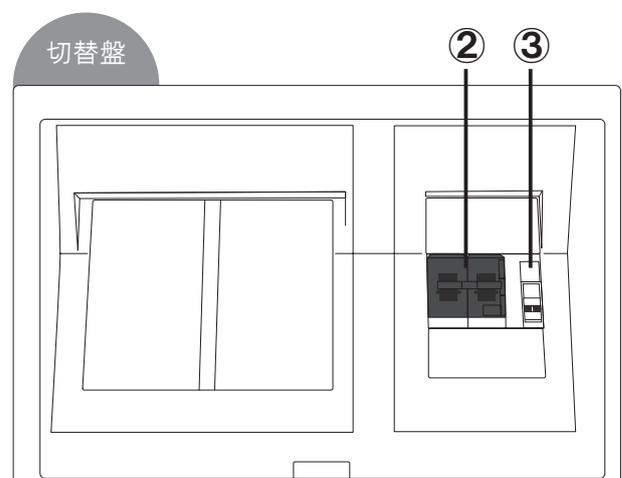
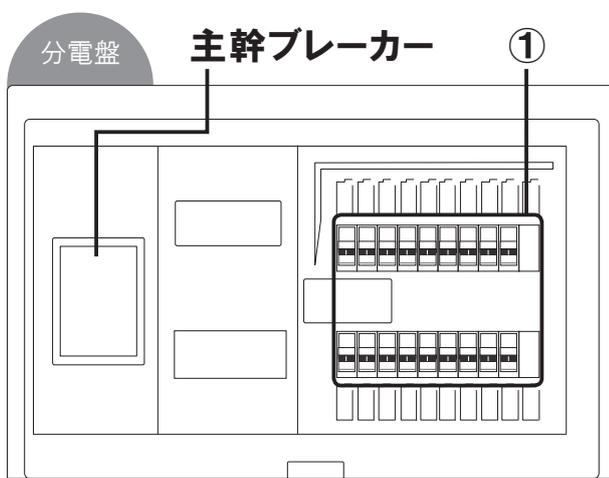
※1ユーザーマニュアルは、エリーパワー株式会社から販売された「蓄電システム本体」と「リモコン」の2つの機器の使用上の注意点や、使用方法を記載したものです。それ以外の機器の詳細な使用方法については、該当する機器のマニュアルをご参照ください。

※2パワーイエ6ごあんしんサービスをご使用の際に必要です。お客様側での設置となりますのでご了承ください。

※3分電盤内での蓄電池用ブレーカーの位置は、ご家庭によって異なります。

各部の名称

名称	機能や役割
切替盤	停電時に、蓄電システム本体から、蓄電用コンセントへ電力供給を行う形態に切り替えるための設備です。 内部には、「切替スイッチ」と「切替盤のブレーカー」の設備が搭載されています。
切替スイッチ (22ページ図②)	停電時に「蓄電システム本体」から、「蓄電用コンセント」へ電力供給を行うように切り替えるためのスイッチです。
切替盤のブレーカー (22ページ図③)	切替盤の中に搭載された蓄電池システムの非常時出力用のブレーカーです。
蓄電池用コンセント	停電時に、「蓄電システム本体」からの電力供給が行われるよう設定されたコンセントです。通常時も使用できます。
一般用コンセント	「蓄電池用コンセント」以外のコンセントです。停電時における「蓄電システム本体」からの電力供給は行われません。
系統電源	電力会社から供給される電源です。
系統連系	電力会社から供給される系統電源と、家庭内に設置された太陽電池などの発電設備から発電された電源を接続するサービスです。 系統連系を行うためには、あらかじめ電力会社との契約が必要となります。



※実際の形状は、イラストと異なる場合があります。

各部の名称

蓄電システム本体

蓄電システム本体は、一体型の金属製の筐体の中にリチウムイオン蓄電池を搭載した「電池部」と、電力供給を制御する「電源部」が収納されています。安全管理の必要上、蓄電システム本体を開けたり、接続されているケーブル類を外したりしないでください。感電やけが、および本製品が破損する恐れがあります。

発電状況や各種の設定などの操作は、リモコンで操作します。

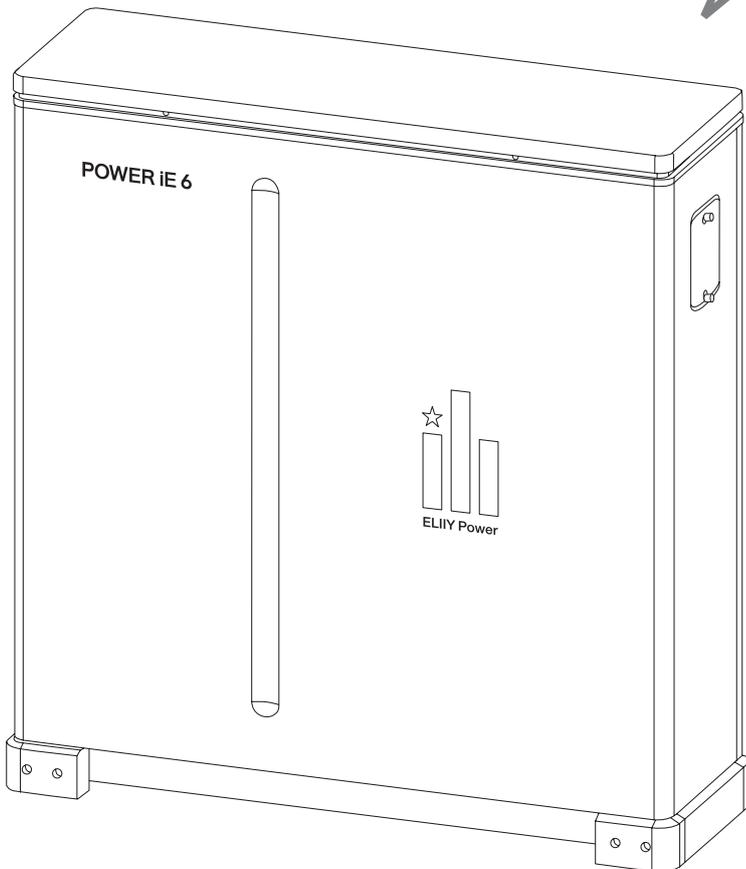
蓄電システム本体

ご確認ください

定格ラベル
警告・注意ラベル(側面)

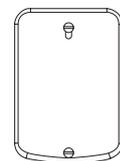
放熱穴に触れないでください

放熱穴(背面)

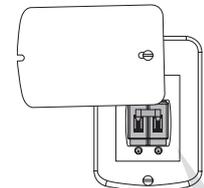


ご確認ください

DCスイッチカバー



開閉前



開閉後

DCスイッチ

ON

OFF



DCスイッチカバーを開けると内部に左図のようなDCスイッチがあります。

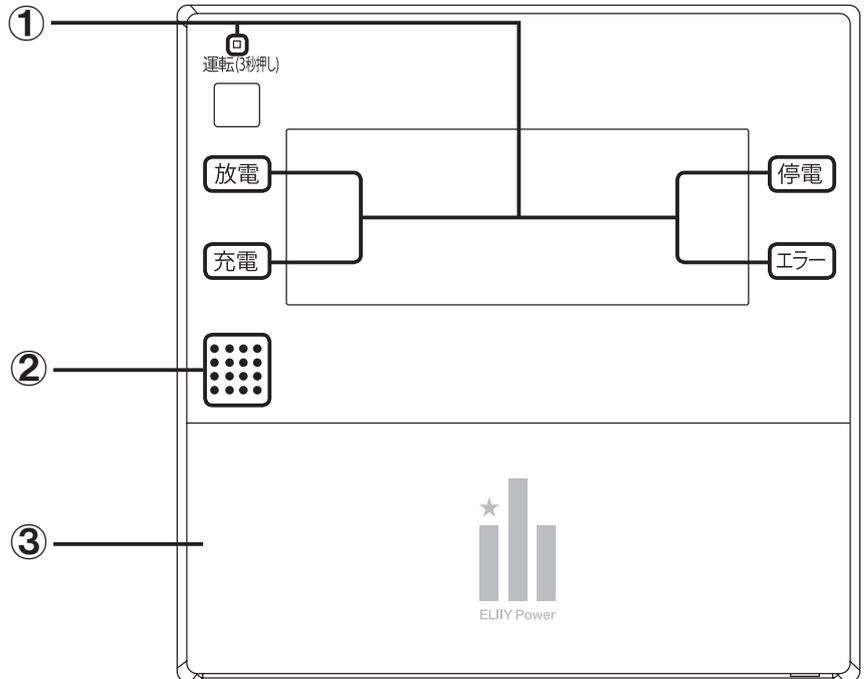
各部の名称

リモコン

リモコンは、運転状況をお知らせする表示ディスプレイと蓄電システム本体のコントローラーを兼ねています。

蓄電量の確認や充電・放電時間の設定などは、このリモコンで行います。

リモコン前面



① 運転状態表示ランプ

蓄電システム本体の運転状況を示します。
表示パターンは各モード共通です。

動作	ランプ
正常運転中	緑色点灯

表示ディスプレイ横でも運転状況をお知らせします。

表示	動作	ランプ
放電	放電中	緑色点灯
	放電中 (電池残量低下時※)	緑色点滅
充電	充電中	緑色点灯
停電	停電中	橙色点灯
エラー	エラー中	赤色点灯・点滅

※電池残量の使い切り設定(40ページ参照)で設定したレベル以下の電池残量になった場合をいいます。

② スピーカー

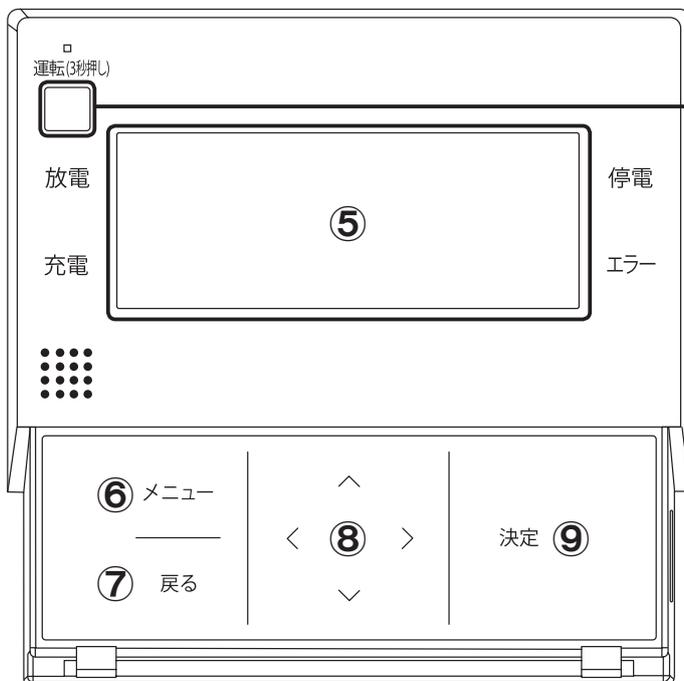
③ カバー

ボタン操作を行う際には、カバーを開けてください。

◆ メモ

● 放電とは、リチウムイオン蓄電池に貯めた電気を使っている状態をいいます。

各部の名称



④ 運転ボタン

運転状態を切り替えます。

⑤ 表示ディスプレイ

運転状態を表示します。

⑥ メニューボタン

項目や設定を選ぶことができます。

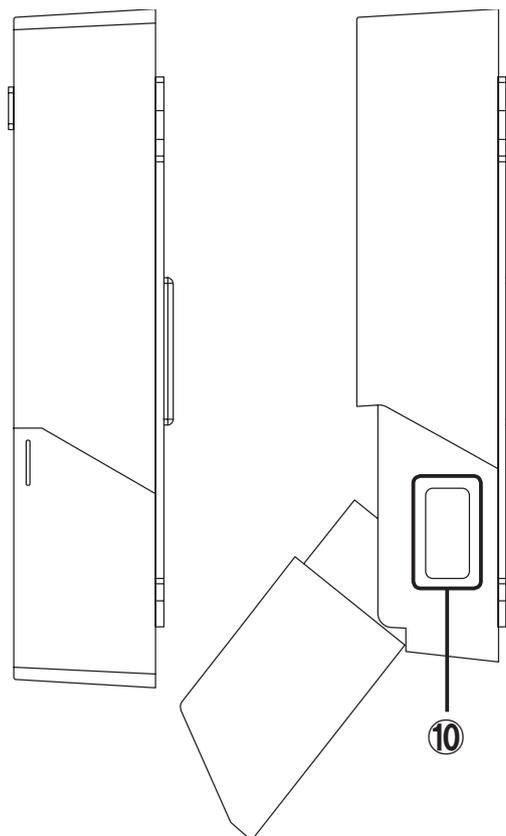
⑦ 戻るボタン

前の画面に戻ります。

⑧ 上下左右ボタン

項目や設定を選んだり、画面の切り替えを行います。

リモコン右側面



⑨ 決定ボタン

選んだ項目や設定を決定します。

⑩ USBコネクタ

メーカーのメンテナンス用です。



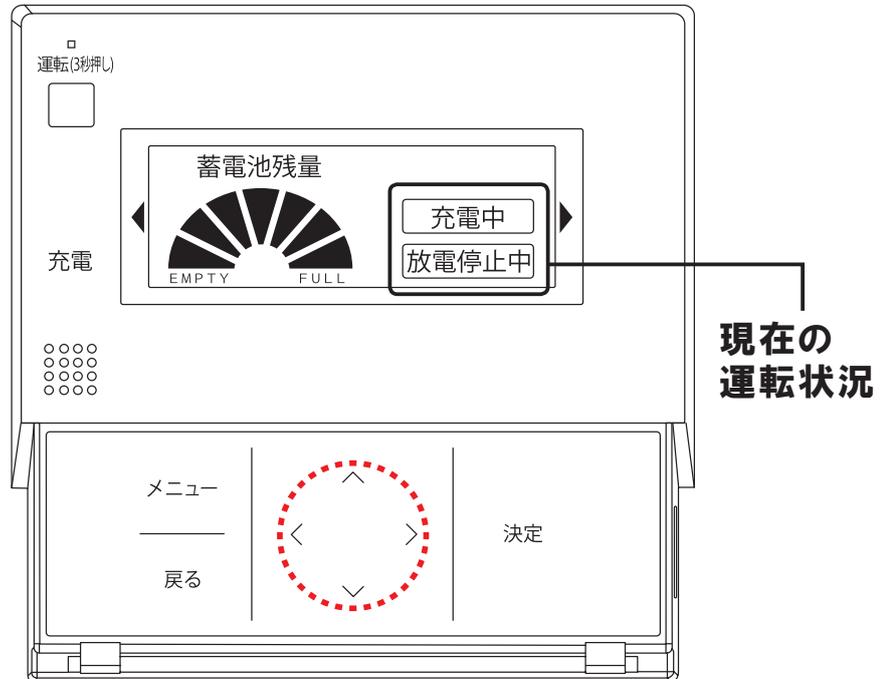
本製品の操作について

本製品の操作はリモコンを使用して行ってください。蓄電システム本体で操作を行うことはありません。

各部の名称

表示ディスプレイ

運転時に表示される基本画面の表示と、主な操作方法について説明します。
基本画面は、通常運転モードと他電池連系モード2では2種類、太陽光運転モードと他電池連系モード1では3種類あり、それぞれ上下左右ボタンの左右で切り替えて確認することができます。



現在の
運転状況

基本画面

システム状況確認画面 (モード共通)	充放電状況確認画面 (モード共通)	運転モード確認画面 (太陽光運転モード・ 他電池連系モード1のみ)

※1 放電可能時間については、電池が放電時に表示されます。

※2 リモコンに表示される電池残量や放電可能時間は目安です。

運転状況表示の切り替え

停電中	表示なし
充電中	充電停止中
放電中	放電停止中

使用開始

ここでは、本製品の使用開始の操作手順について説明します。
本製品の使用を開始する時には、以下の手順に従って、使用開始の操作をしてください。

モード共通

使用開始

- 1 切替盤の切替スイッチが『通常時』になっていることを確認します。



分電盤および切替盤は、濡れた手で操作しないでください。
(感電のおそれ)

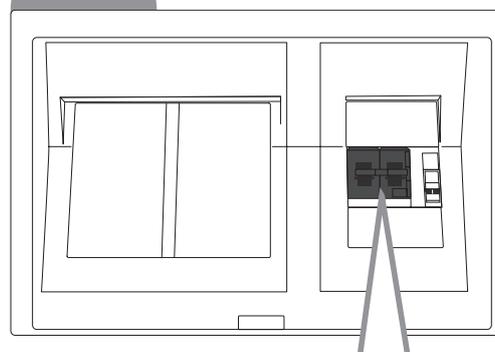
ご確認ください

切替盤、切替盤の切替スイッチの形状は、イラストと異なる場合があります。

切替盤の位置、操作方法については、お買い上げの販売店または設置工事を行った電気工事業者に本製品をご使用前にご確認ください。

機器の引き渡しを受けた際に説明を受けられていない場合、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターへご確認をお願いいたします。

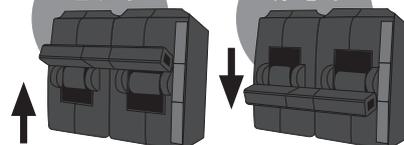
切替盤



切替盤の切替スイッチの操作方法

通常時

停電時



使用開始

2 分電盤の蓄電池用ブレーカーをオンにします。



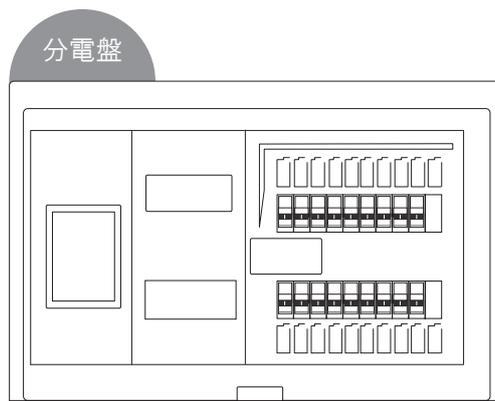
分電盤および切替盤は、濡れた手で操作しないでください。
(感電のおそれ)

ご確認ください

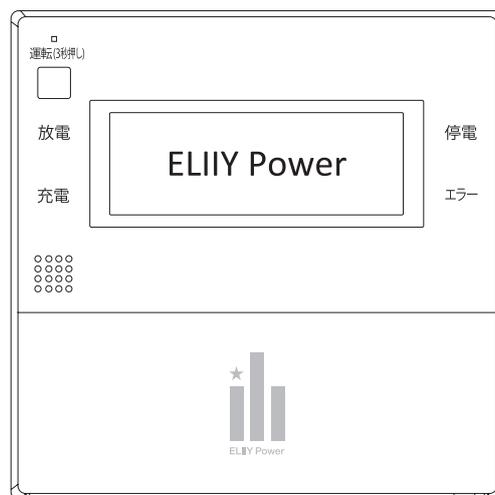
分電盤、分電盤の蓄電池用ブレーカーの形状は、イラストと異なる場合があります。

分電盤、分電盤の蓄電池用ブレーカーの位置、操作方法は、お買い上げの販売店または設置工事を行った電気工事業者に本製品をご使用前にご確認ください。

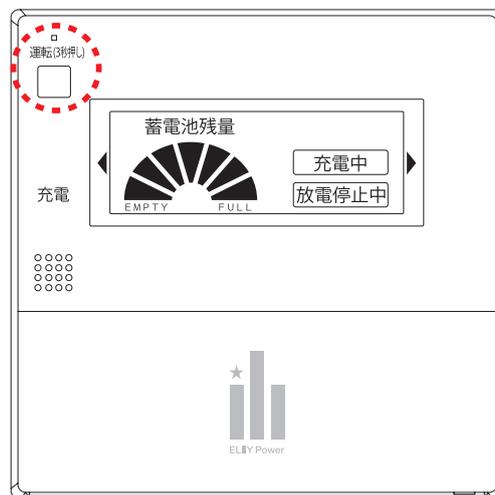
機器の引き渡しを受けた際に説明を受けられていない場合、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターへご確認をお願いいたします。



3 表示ディスプレイに起動画面(ELIYY Power)が表示されます。
起動画面が自動で消え、スタンバイ状態(画面表示なし)になります。



4 運転ボタンを3秒以上押します。
表示ディスプレイに基本画面が表示され、運用が開始されます。



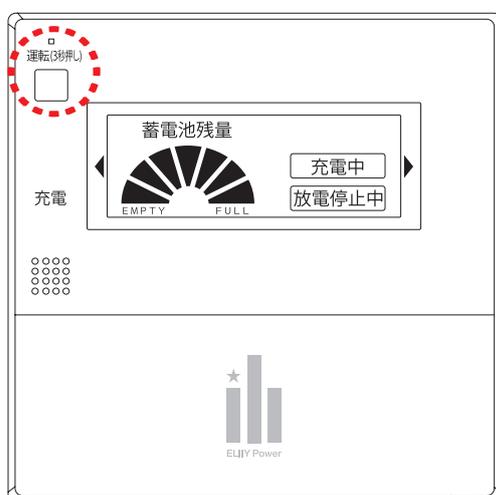
基本的な操作

ここでは、本製品の基本的な操作方法について説明します。

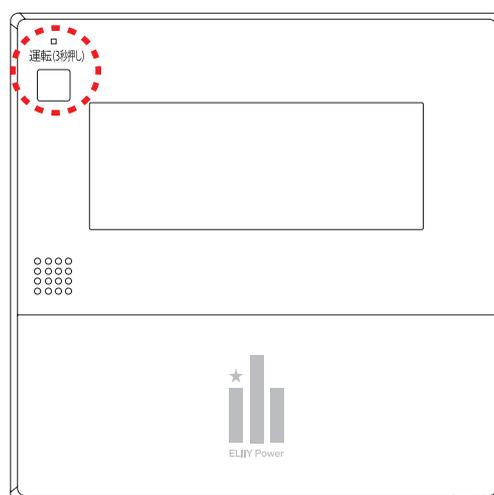
モード共通

運転『入』状態⇔スタンバイ状態

- 1 運転ボタンを3秒以上押すごとに、運転『入』状態とスタンバイ状態が切り替わります。



運転『入』状態



スタンバイ状態



運転『入』とスタンバイ状態とは？

運転『入』状態 … 状況に応じて蓄電システム本体が充放電を行います。

スタンバイ状態 … 蓄電システム本体の充放電が止まります*。

本製品を活用する場合は、常に運転『入』状態でご使用ください。

※スタンバイ状態でも、既定電圧より下がった場合は、充電を行います。

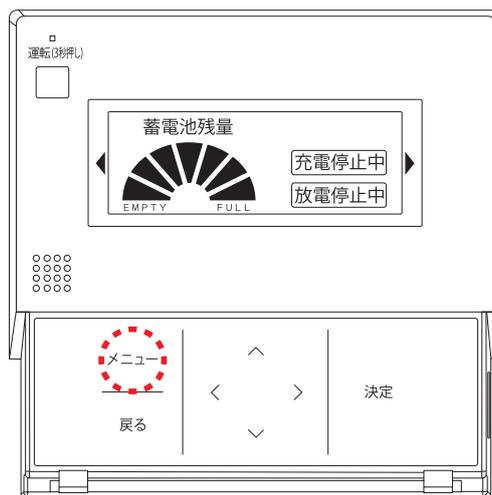
基本的な操作

通常運転モード

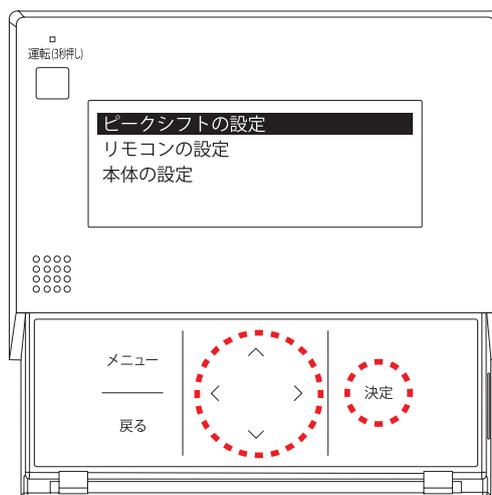
ピークシフトの設定

夜間充電時間と昼間放電時間を任意の時間に設定できます。

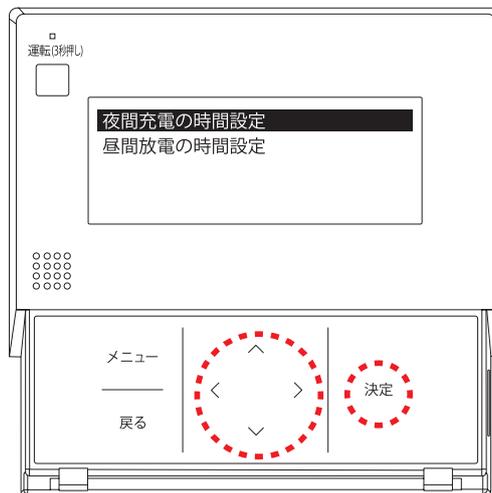
1 メニューボタンを押します。



2 上下左右ボタンの上下を押して『ピークシフトの設定』を選び、決定を押します。



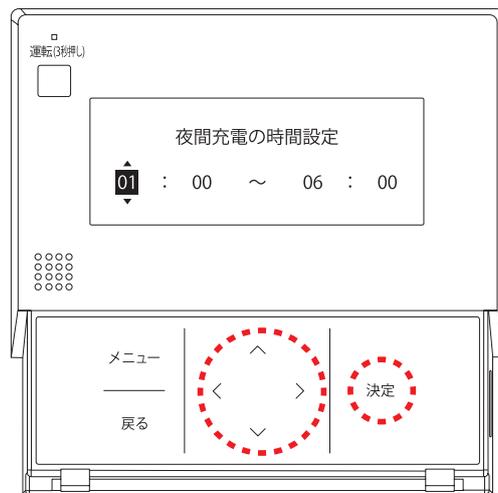
3 『夜間充電の時間設定』もしくは、『昼間放電の時間設定』を選び、決定を押します。ここでは、『夜間充電の時間設定』を選んでいきます。



基本的な操作

4 上下左右ボタンを押して、任意の時間を設定します。
ここでは、1時～6時(充電時間は5時間)と設定しています。
時間を設定したら、決定を押します。

 **初期設定は以下の通りです**
夜間充電時間:23:00～7:00
昼間放電時間:10:00～23:00



5 決定を押すと、右の画面が表示されます。
メニューボタンを押すと基本画面に戻ります。

 **夜間充電時間の既定時間について**
夜間充電時間の既定時間は、4時間以上です。設定変更する場合は、なるべく4時間以上を目安に設定してください。



 **本製品の時刻合わせについて**
本製品はインターネット回線を通じて時刻合わせを行っています。本製品をインターネット回線に接続していないと、本製品に内蔵している時計の時間がずれ、設定した時刻に充放電を行わない場合があります。時間の修正を行う場合は、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡いただき、有償での対応となります。

◆ メモ

- 表示ディスプレイには、消費電力を下げるために、一定時間ディスプレイでの操作がないと自動的にバックライトを消す機能が搭載されています。
- 夜間充電時間と昼間放電時間の設定時間は、重複しないように設定してください。重複して設定された場合、エラーが表示されますので、表示にしたがって設定しなおしてください。
- 夜間充電時間の開始時間と終了時間を同じ時刻に設定した場合、夜間充電時間は0時間0分となります(昼間放電時間も同様です)。
例) 夜間充電時間を23:00～23:00に設定した場合は充電を行いません。

基本的な操作

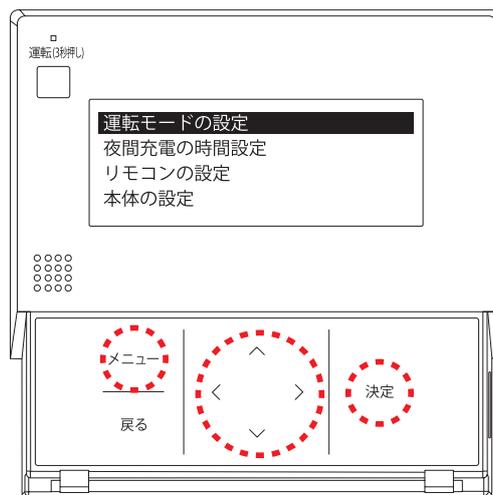
太陽光運転モード・他電池連系モード1

運転モードの設定

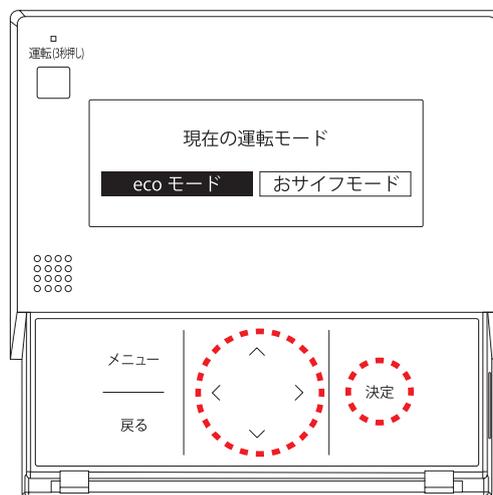
太陽光運転モード、他電池連系モード1には、ecoモードとおサイフモードがあり、用途に応じて設定できます。

1 メニューボタンを押します。
メニューボタンの操作は30ページを参照してください。

2 上下左右ボタンの上下を押して『運転モードの設定』を選び、決定を押します。



3 運転モードはecoモードとおサイフモードの2種類を設定できます。
上下左右ボタンの左右を押して選択します。
ここでは、『ecoモード』を選んでいきます。



4 運転モードを選択したら、決定ボタンを押します。決定を押すと、2の画面に戻ります。
メニューボタンを押すと基本画面に戻ります。

◆ メモ

- 表示ディスプレイには、消費電力を下げるために、一定時間ディスプレイでの操作がないと自動的にバックライトを消す機能が搭載されています。
- ecoモードとおサイフモードについては17、18ページを参照してください。

基本的な操作

夜間充電の時間設定

おサイフモードの場合、夜間充電時間を任意の時間に設定できます。

1 メニューボタンを押します。
メニューボタンの操作は30ページを参照してください。

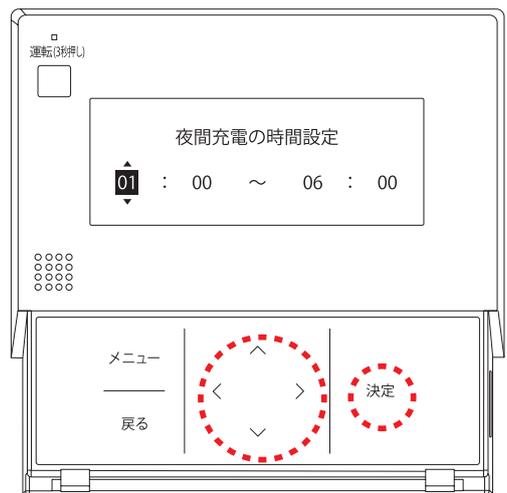
2 上下左右ボタンの上下を押して『夜間充電の時間設定』を選び、決定を押します。



3 上下左右ボタンを押して、任意の時間を設定します。初期設定では、以下のように設定されています。

 **初期設定は以下の通りです**
太陽光運転モード: 23:00~7:00
他電池連系モード: 1:3:00~7:00

4 時間を設定したら、決定を押します。決定を押すと、2の画面に戻ります。
メニューボタンを押すと基本画面に戻ります。



本製品の時刻合わせについて

時間設定については、31ページの『本製品の時刻合わせについて』を参照してください。



メモ

- 蓄電池の性能を維持するため、設定した充電時間帯以外に充電することがあります。
- 表示ディスプレイには、消費電力を下げるために、一定時間ディスプレイでの操作がないと自動的にバックライトを消す機能が搭載されています。
- 夜間充電時間の既定時間については、31ページを参照してください。
- 夜間充電時間の開始時間と終了時間を同じ時刻に設定した場合、夜間充電時間は0時間0分となります。

例) 夜間充電時間を23:00~23:00に設定した場合は充電を行いません。

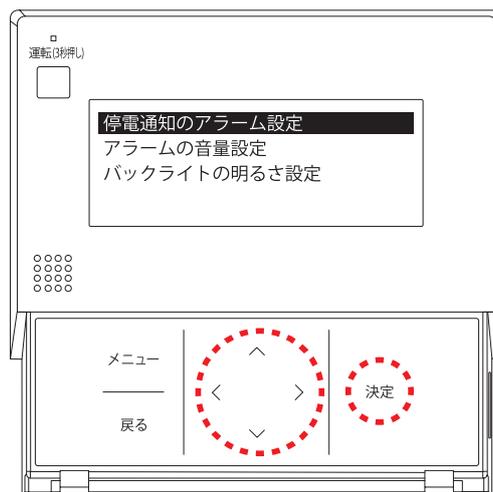
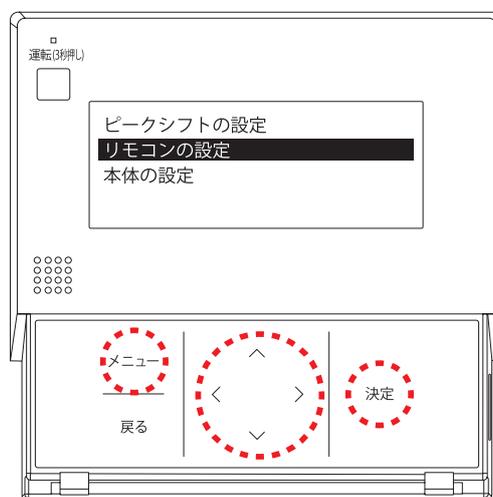
各種設定

ここでは、本製品の基本的な操作方法について説明します。(説明の中では、通常運転モードの表示画面を使用しています。他のモードでは、画面表示が若干異なります。)

モード共通

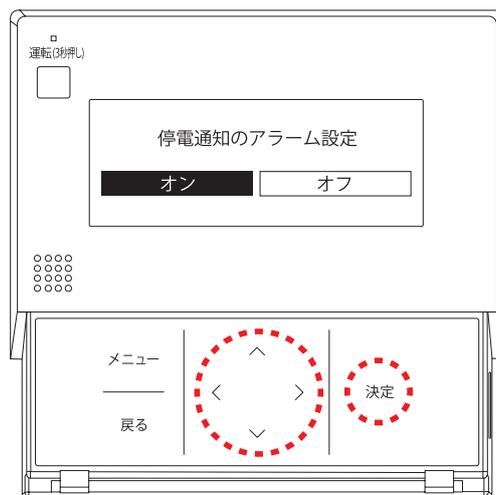
停電通知のアラーム設定

- 1 メニューボタンを押します。
メニューボタンの操作は30ページを参照してください。
- 2 上下左右ボタンの上下を押して『リモコンの設定』を選び、決定を押します。
- 3 『停電通知のアラーム設定』を選び、決定を押します。



各種設定

4 アラームはオンとオフの2段階に設定できます。
 上下左右ボタンの左右を押して選択します。
 初期設定では、『オン』に設定されています。



5 アラーム設定を選択したら、決定を押します。
 決定を押すと、3の画面に戻ります。
 メニューボタンを押すと基本画面に戻ります。

◆ メモ

- 表示ディスプレイには、消費電力を下げるために、一定時間ディスプレイでの操作がないと自動的にバックライトを消す機能が搭載されています。
- アラームの音量を“0”（ゼロ）に設定した場合、停電通知のアラーム音は鳴りません。

音量設定	停電通知	エラー時	停電時
1～4	オン	○鳴る	○鳴る
	オフ	○鳴る	×鳴らない
0(ゼロ)	オン	×鳴らない	×鳴らない
	オフ	×鳴らない	×鳴らない

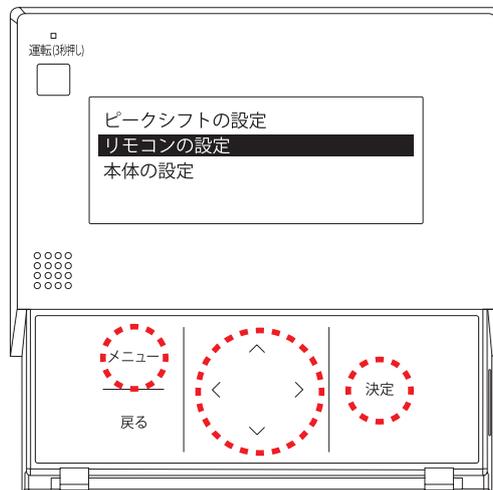
各種設定

アラームの音量設定

停電通知およびエラー通知のアラーム音量を任意の大きさに設定できます。

1 メニューボタンを押します。
メニューボタンの操作は30ページを参照してください。

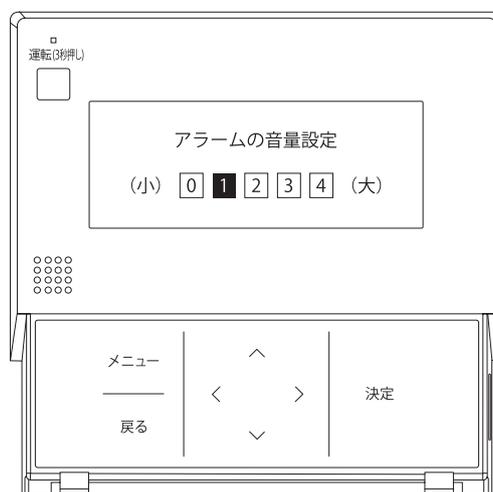
2 上下左右ボタンの上下を押して『リモコンの設定』を選び、決定を押します。



3 『アラームの音量設定』を選び、決定を押します。



4 アラームの音量は5段階に設定できます。
上下左右ボタンの左右を押して選択します。
初期設定では、音量が“2”に設定されています。
音量が“0”(ゼロ)に設定した時には音が出ません。



各種設定

5 音量を選択したら、決定を押します。
決定を押すと、3の画面に戻ります。
メニューボタンを押すと基本画面に戻ります。

◆ メモ

- 表示ディスプレイには、消費電力を下げるために、一定時間ディスプレイでの操作がないと自動的にバックライトを消す機能が搭載されています。
- アラームの音量を“0”（ゼロ）に設定した場合、停電通知のアラーム音は鳴りません。

音量設定	停電通知	エラー時	停電時
1～4	オン	○鳴る	○鳴る
	オフ	○鳴る	×鳴らない
0(ゼロ)	オン	×鳴らない	×鳴らない
	オフ	×鳴らない	×鳴らない

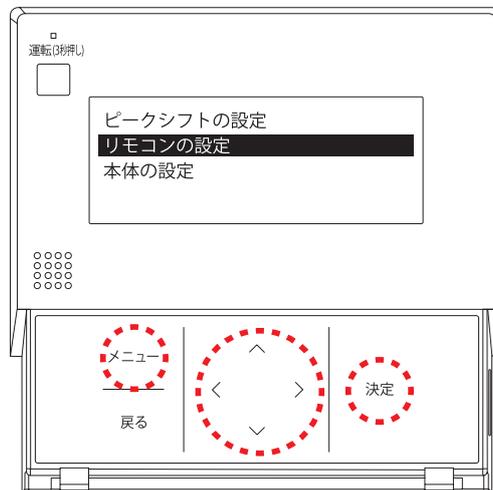
各種設定

バックライトの明るさ設定

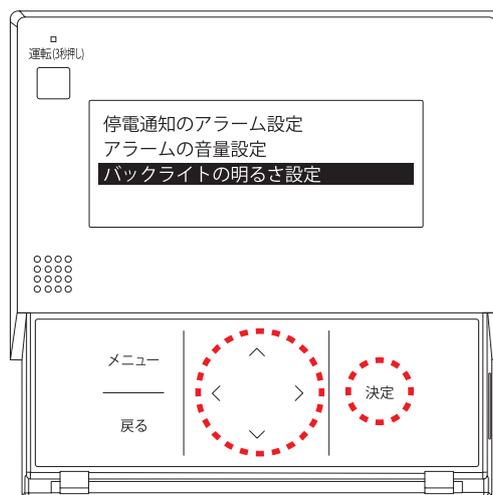
バックライトの設定を変えることで、表示ディスプレイを見やすい明るさに設定できます。

1 メニューボタンを押します。
メニューボタンの操作は30ページを参照してください。

2 上下左右ボタンの上下を押して『リモコンの設定』を選び、決定を押します。



3 『バックライトの明るさ設定』を選び、決定を押します。



4 画面の明るさは3段階に設定できます。
上下左右ボタンの左右を押して、選択します。
初期設定では、明るさが“2”に設定されています。



各種設定

- 5** 明るさを選択したら、決定を押します。
決定を押すと、3の画面に戻ります。
メニューボタンを押すと基本画面に戻ります。

 **メモ**

- 表示ディスプレイには、消費電力を下げるために、一定時間ディスプレイでの操作がないと自動的にバックライトを消す機能が搭載されています。

各種設定

電池残量の使い切り設定

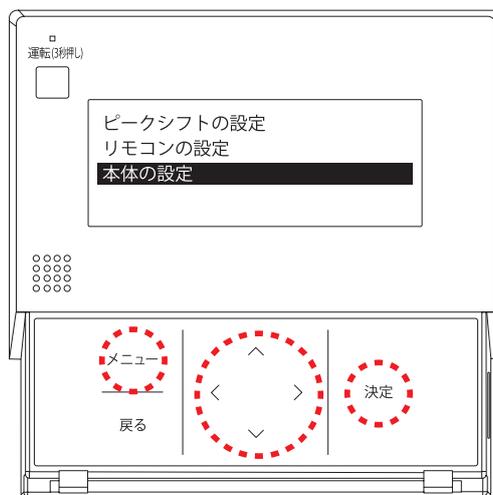
本製品には、停電時に使用する電力確保のため、常に一定量の電力を蓄電システム本体に残す機能が搭載されています。

通常の場合(停電をしていない場合)では、蓄電システム本体に貯められたすべての電力を使用せず、設定されたレベルまで電池残量が低下すると放電を停止します。

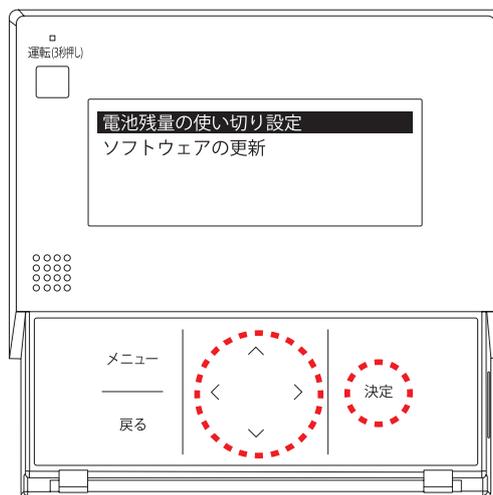
停電時は本設定レベルに関わらず、蓄電システム本体に貯められたすべての電力を使うことができます。

1 メニューボタンを押します。
メニューボタンの操作は30ページを参照してください。

2 上下左右ボタンの上下を押して、『本体の設定』を選び、決定を押します。



3 『電池残量の使い切り設定』を選び、決定を押します。



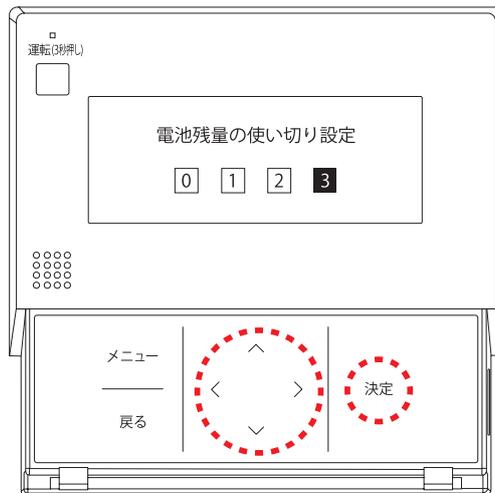
各種設定

4 電池残量の使い切り設定は4段階に設定できます。
上下左右ボタンの左右を押して選択します。
初期設定では、“3”に設定されています。

 **設定内容は以下の通りです**

- 0 : 電池を使い切る
- 1 : 電池残量10%まで使う※
- 2 : 電池残量20%まで使う※
- 3 : 電池残量30%まで使う※

※数値は目安です。



5 電池残量の使い切り設定を選択したら、決定を押します。
決定を押すと、3の画面に戻ります。
メニューボタンを押すと基本画面に戻ります。

◆ メモ

- 表示ディスプレイには、消費電力を下げるために、一定時間ディスプレイでの操作がないと自動的にバックライトを消す機能が搭載されています。

各種設定

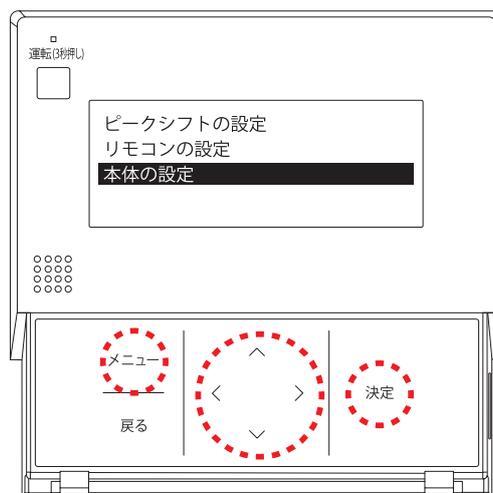
ソフトウェアの更新

蓄電システムのソフトウェアを更新します。

- 1 ソフトウェアの更新情報がある場合、右の画面が表示されます。決定ボタンを押すと基本画面に戻ります。

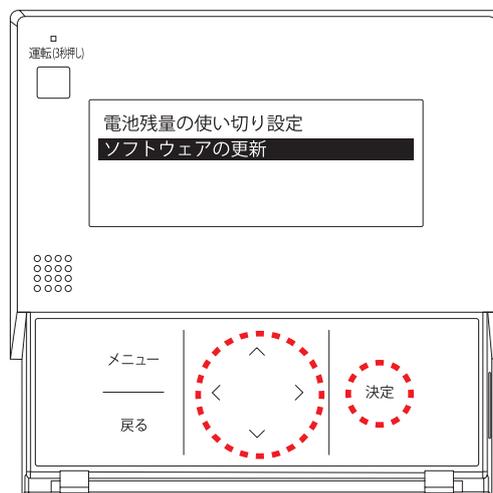


- 2 メニューボタンを押します。メニューボタンの操作は30ページを参照してください。



- 3 上下左右ボタンの上下を押して『本体の設定』を選び、決定を押します。

- 4 『ソフトウェアの更新』を選び、決定を押します。



各種設定

5 『更新状態の確認』を選び、決定を押します。
ソフトウェアの更新が実施されます。



6 『更新状態の確認中。』と表示されます。



7 更新がある場合は、右の画面が表示されます。
上下左右ボタンの上下を押して『決定』を
選び、決定を押します。



各種設定

8 右の画面が表示されます。



9 右の画面が表示されます。
決定を押すと基本画面に戻ります。

 **決定を押しても、基本画面に戻らない場合は？**
基本画面が表示されない場合は、運転ボタンを3秒以上押ししてください。



◆ メモ

- ソフトウェアの更新情報がない場合は、右の画面が表示されます。決定を押すと基本画面に戻ります。



お手入れの方法

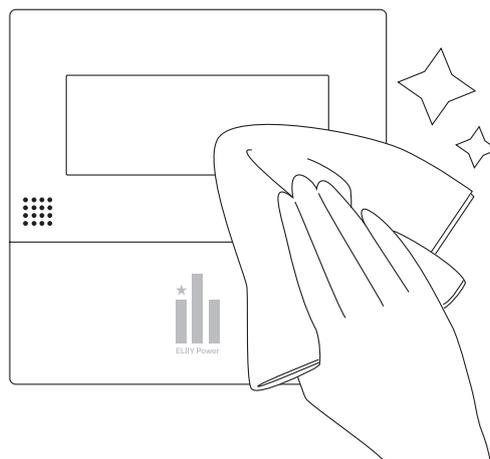
本製品を長年ご利用いただくため、定期的なお手入れをお願いします。

リモコンのお手入れ

日常のお手入れでは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、水か中性洗剤を布に含ませ、よくしぼってから拭きとってください。表示ディスプレイを拭くときは、故障や破損の原因となりますので、強い力をかけないようにしてください。



表示ディスプレイをベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤で拭かない
(表示ディスプレイの変形、変質による故障のおそれ)



蓄電システム本体のお手入れ

蓄電システム本体の据付け状態を確認する

蓄電システム本体は、コンクリート基礎に固定されています(4箇所をアンカーボルトで固定されています)。

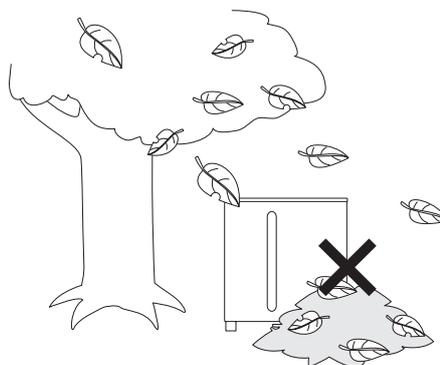
地震や強風により、蓄電システム本体の固定にゆるみなど異常が発生することがあります。そのままの状態で使用した場合、蓄電システム本体の転倒によるけが、蓄電システム本体の故障の原因になります。

据付け状態に異常がある場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

蓄電システム本体の周囲に落ち葉がたまらないようにする

周囲に落ち葉などがあると小動物や虫などが集まりやすくなります。

小動物や虫などが蓄電システム本体に侵入して内部の電気部品に触れると、火災や故障の原因になります。



こんなときは・・・

停電したとき

停電を検知した後、蓄電池からの電力供給に切り替えるためには以下の手順の操作を行います。

1 停電を検知した場合、右の画面が表示されます。



本製品の接続箇所に破損などの異常がないことを確認してください。



2 切替盤の切替スイッチを『通常時』から『停電時』に切り替えます。



**分電盤および切替盤は、濡れた手で操作しないでください。
(感電のおそれ)**

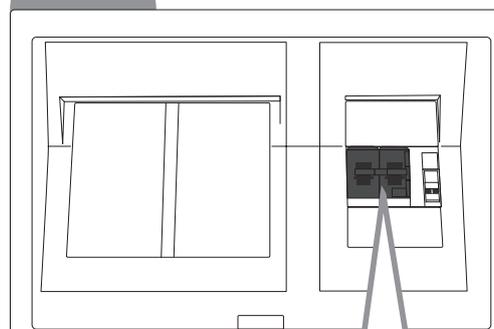
ご確認ください

切替盤、切替盤の切替スイッチの形状は、イラストと異なる場合があります。

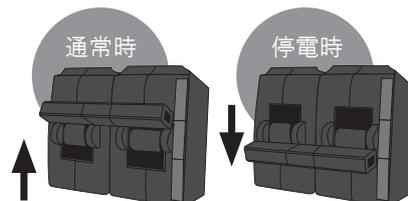
切替盤の位置、操作方法については、お買い上げの販売店または設置工事を行った電気工事業者に本製品をご使用前にご確認ください。

機器の引き渡しを受けた際に説明を受けられていない場合、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターへご確認をお願いいたします。

切替盤

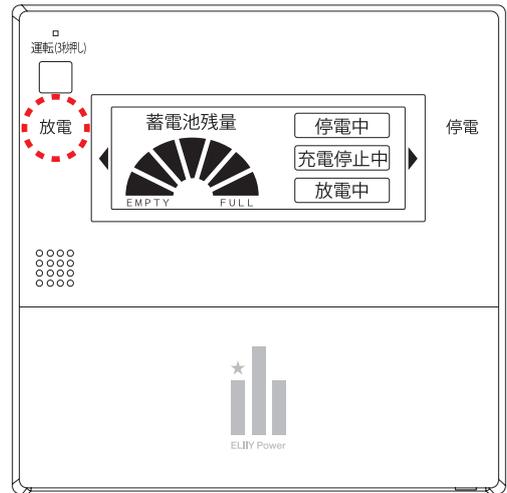


切替盤の切替スイッチの操作方法



こんなときは…

3 本製品からの電力供給に切り替わり、放電のランプが緑色に点灯します。
決定を押すと、基本画面に戻ります。



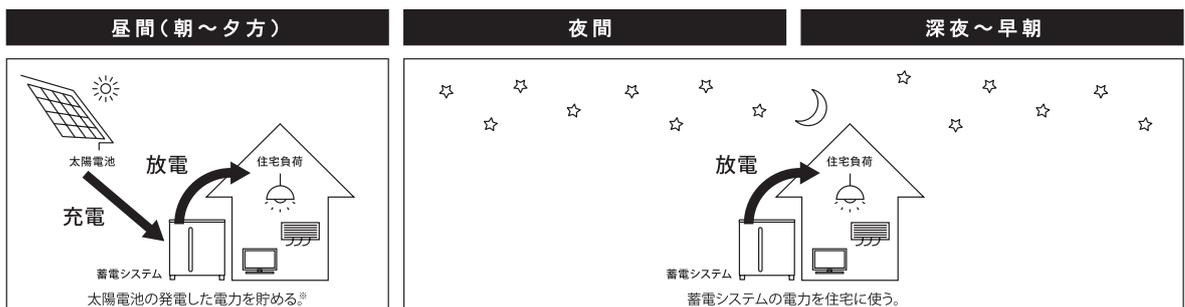
メモ

●停電になった場合、運転モードによって電力の流れが異なります。(EPS-11のみ)

モード名	電力の流れ
通常運転モード	蓄電池からの電力供給に切り替わります。太陽電池と併用している場合は、運転ボタンを3秒以上押すことにより、太陽電池で発電した電力を蓄電池に充電します ^{※1} 。
太陽光運転モード	蓄電池からの電力供給に切り替わります。運転ボタンを3秒以上押すことにより、太陽電池で発電した電力を蓄電池に充電します ^{※1} 。
他電池連系モード1 他電池連系モード2	蓄電池からの電力供給に切り替わります。燃料電池からは電力の供給を行えない場合があります ^{※2} 。太陽電池と併用している場合は、運転ボタンを3秒以上押すことにより、太陽電池で発電した電力を蓄電池に充電します ^{※1} 。

※1太陽電池の自立運転にて、既定電圧以上発電している場合に限り。再度、蓄電池からの電力供給に切り替える場合は、運転ボタンを3秒以上押してください。

※2停電時の出力については燃料電池の仕様によります。



※充電と放電は同時に行えません。

こんなときは…

停電から復帰したとき

停電から復帰した後、電力会社からの電力供給に切り替えるためには以下の手順の操作を行います。

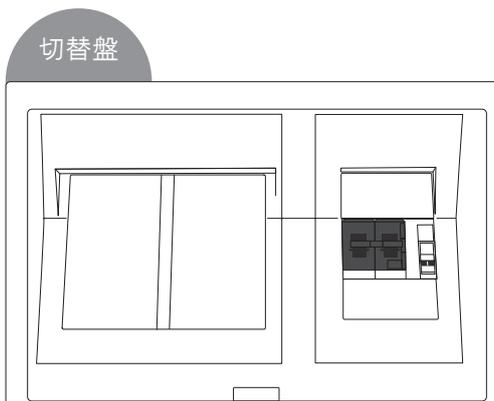
- 1 停電から復帰した場合、右の画面が表示されます。



- 2 切替盤の切替スイッチを『停電時』から『通常時』に切り替えます。切替盤の切替スイッチの操作は27ページを参照してください。



分電盤および切替盤は、濡れた手で操作しないでください。
(感電のおそれ)

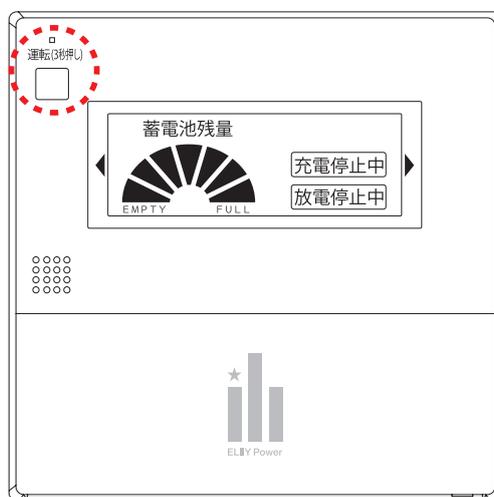


- 3 リモコンの運転ボタンを3秒以上押すと、基本画面に戻ります。以上で電力会社からの電力供給に切り替わります。



停電から復帰したときは、切替盤の切替スイッチをかならず手動で『停電時』から『通常時』に切り替えてください。

(本製品に貯められた電力を使いきった時に、ご使用の電気機器への電力供給が停止するため。本操作を行わないと本製品も通常運転復帰致しません。)



こんなときは…

エラー表示が出たとき

重大な異常が発生した場合

アラーム音と共に右のエラーメッセージが表示ディスプレイに表示されます。

決定ボタンを押すとアラーム音を止めることができます。

このエラー表示が出た場合は、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。※



※エリーパワーカスタマーセンターからDCスイッチカバー内部のDCスイッチ操作をお願いする場合があります。その際は下記注意と23ページの「各部の名称」をご参照ください。



エリーパワーカスタマーセンターの指示に基づきDCスイッチカバーおよびDCスイッチを操作ください。

誤った操作をした場合、故障の原因になります。



濡れた手で操作は行わないでください。

万一の場合、感電の原因になります。

DCスイッチ操作(ON-OFF操作)はスタンバイ状態で行ってください。

故障の原因となります。(スタンバイ状態は28ページをご参照ください。)

DCスイッチ操作(ON-OFF操作)はすみやかに行ってください。

操作途中で固定したり、ゆっくり操作しないでください。故障の原因になります。

操作後はDCスイッチカバーを確実に閉めてください。

雨水などによる感電、故障の原因になります。

一時的な異常が発生した場合

アラーム音と共に右のエラーメッセージが表示ディスプレイに表示されます。

運転ボタンを3秒以上押すとアラーム音が停止し、通常画面に戻ります。

このエラー表示が何度も表示される場合は、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。



こんなときは…

設計上の使用期限の表示が出たとき

設計上の使用期限^{*}は使用開始から10年です。本製品に内蔵されたりチウムイオン蓄電池の使用期限が経過した場合には、セーフガード機能が働き、以後、本製品への充電ならびにリチウムイオン蓄電池からの出力ができなくなります。

本製品の使用期限が近づいた際には、表示ディスプレイに警告画面が表示されますので、本製品の点検(有償)をご依頼ください。

※使用期限は、保証期間とは異なります。使用期限は、下記の「安心してご利用いただくために」の考えに基づき、設定しています。



安心してご利用いただくために

エリーパワー株式会社では、電池工業会および電子情報技術産業協会が発行した「ノート型PCにおけるリチウムイオン二次電池の安全利用に関する手引書」に準拠させた製品づくりを進めております。

本製品には、蓄電池が著しく劣化した場合などに、蓄電池をご利用できなくなる機能が織り込まれています。



異常時や、記載の無い故障が発生したとき

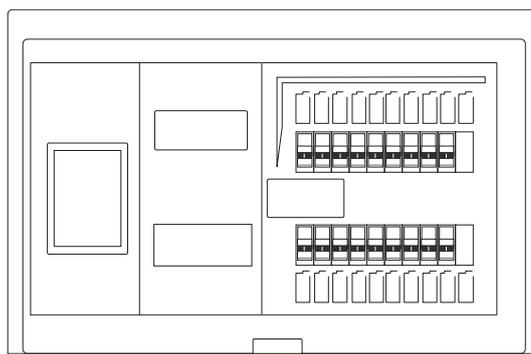
蓄電システム本体から異臭、異音、発熱など、ユーザーマニュアルに記載されていない異常が発生した場合は、分電盤の蓄電池用ブレーカーおよび切替盤のブレーカーをオフにしてください。その後、ただちに、エリーパワーカスタマーセンターまたはお買い上げの販売店にご連絡ください。

ご確認ください

分電盤、分電盤の蓄電池用ブレーカーの形状は、イラストと異なる場合があります。

分電盤、分電盤の蓄電池用ブレーカーの位置、操作方法は、お買い上げの販売店または設置工事を行った電気工事業者に本製品をご使用前にご確認ください。

機器の引き渡しを受けた際に説明を受けられていない場合、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターへご確認をお願いいたします。



機器点検のご依頼方法

機器点検をご依頼になる際は、お買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡ください。

なお、保証書がある場合には、お手元にご用意ください※。

※保証書が見当たらない場合には、別途お買い上げの販売店にご確認ください。

機器点検のながれ

機器点検のながれは以下のとおりです。なお、詳細については、修理保証規定(保証書裏面)をご参照ください。

不具合の内容をご連絡ください

本製品に不具合が生じたとして、お客様がお買い上げの販売店またはエリーパワーカスタマーセンターにご連絡頂いた場合、販売店またはカスタマーセンターでは、現象や使用状況等をもとに切り分け診断(この段階では、電話対応のみとなります)を行います。

感電やけがのおそれがありますので、ご連絡をお願いします。



不具合の点検・診断を行います

切り分け診断の結果、必要があるとエリーパワー株式会社が判断した場合には、エリーパワー株式会社による指定エンジニアが本製品の設置場所に訪問のうえ、本製品の不具合の有無および部品の消耗・劣化状態などにつき、点検・診断を行います(保証書が適用されない場合には有償となります)。なお、訪問日程(対応可能日・時間帯を含む諸条件については、弊社規定による)は、エリーパワー株式会社による指定エンジニアがお客様との調整により決定するものとします。

不具合の点検・診断結果をもとに部品の交換を行います

エリーパワー株式会社による指定エンジニアによる点検の結果、本製品について部品の交換が必要であると判断した場合には、お客様のご了承を得たうえで、部品交換作業を実施いたします(保証書が適用されない場合には有償となります)。

機器点検の依頼をするとき

修理をご依頼いただくにあたってのご注意

- お客様による「ユーザー登録」および「ごあんしんサービス」への加入が無い場合、「保証書」にもとづく訪問修理保証を受ける際にお時間を頂戴する場合があります。すみやかに「ユーザー登録」および「ごあんしんサービス」にご加入くださいますようお願いいたします。「ユーザー登録」および『ごあんしんサービス』の内容については、13、14ページおよび本製品に同梱された『ごあんしんサービス』申込みの手引きをご参照ください。
- 保証期間内でも、次の各号に定める場合ならびに修理保証規定(保証書裏面)に記載する項目に該当する場合には、お客様に費用をご負担いただきます。
 - ①エリーパワー株式会社による指定技術者によらない修理、分解、改造が行われたことにより本製品に不具合が生じている場合
 - ②他の製品(エリーパワー株式会社による指定推奨品を除く)との組み合わせにより本製品に不具合が生じている場合
 - ③お客様の使用上の誤り、不注意、過失による不具合が生じている場合
 - ④取扱説明書(ユーザーマニュアル)にもとづいた取り扱いがなされなかったことによる故障または損傷が生じている場合
 - ⑤火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地変、公害、塩害、異常電圧等による故障または損傷が生じている場合
 - ⑥設置後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障または損傷が生じている場合
 - ⑦さび、カビ、腐食、変質、変色、異物混入、その他の類似する事由による故障または損傷が生じている場合
 - ⑧通常使用により消耗・摩耗した部品(リチウムイオン蓄電池、付属品等を含む)を交換する場合
 - ⑨「保証書」の提示が無い、あるいは本書の字句が書換えられている場合
- 前項①号または②号に該当する場合、および部品交換等の対応を施しても本製品の機能の維持が困難であるとエリーパワー株式会社が判断した場合には、修理自体をお断りさせていただくことがあります。
- 本製品が他の機器と接続されている場合、接続されている他の機器の動作停止作業ならびに本製品からの取り外しは、お客様にてご対応いただきます(本製品と建物側分電盤とを接続するケーブル類の取り外し作業が発生する場合には、別途、お客様とご相談させていただきます)。
- 本製品の点検や部品交換作業を行うために工事(電気工事、アンカーボルトの再設置を含む)が必要となる場合は、別途、お客様より専門業者に工事を依頼していただくことがあります。
- 部品交換作業は、天候等の関係で中止・延期させていただく場合があります。
- 部品交換作業により交換された旧部品は、お返しできません。なお、部品交換に際しては、エリーパワー株式会社の品質基準に適合した再利用部品若しくは同等の機能を有する別部品を使用することがあります。
- 本製品の機器点検を行う場合におけるリチウムイオン蓄電池の劣化判定は、エリーパワー株式会社の基準にて実施するものとします。

仕様

基本仕様

品名:POWER iE 6(パワーイエ6) 型式:EPS-10/ EPS-11

項目		EPS-10	EPS-11	備考
本製品	蓄電システム本体寸法	幅980mm×奥行310mm×高さ1,060mm		高さに基礎は含まない
	本体質量	約186kg		
	リモコン寸法	幅120mm×高さ120mm×奥行25mm		
	リモコン質量	約0.26kg		
	蓄電池定格電池容量	6,208Wh		
	蓄電池種類	オリビン型リン酸鉄リチウム		
出力	出力電圧	通常時:単相3線100/200V 停電時:単相2線100V		
	定格出力	通常時:3kVA(3kW) 停電時:2kVA(2kW)		
	周波数	50Hz/60Hz		
	負荷力率	1.0		変動範囲:0.7(遅れ)~1.0
	定格出力可能時間	通常時:100分 停電時:150分		周囲温度が25℃で、満充電の蓄電池(新品時)の時
入力(系統)	商用入力	単相3線100/200V		通常は商用電源から充電
	商用周波数	50Hz/60Hz		
入力(PV)	太陽光パワーコンディショナ入力	—	単相2線100V	推奨パワーコンディショナ※からの充電が可能 ※詳しくは、お買い上げの販売店またはエーパワーカスタマーセンターにお問い合わせください。
	太陽光パワーコンディショナ周波数	—	50Hz±5% または60Hz±5%	
外部インターフェース		LANポートあり		ECHONET Lite
運転モード		通常運転モード、太陽光運転モード(おサイフ/eco)、他電池連系モード1(おサイフ/eco)、他電池連系モード2		設置時に設定
使用環境	周囲温度	-10℃~40℃		推奨設置環境:10℃~30℃
	湿度	5%~95%RH		結露なきこと
	使用場所	屋外		本体が積雪により雪中に埋没しないこと 重塩害地域は特別仕様
適合規格	蓄電システム	S-JET		
	蓄電池	TÜV-S、JET(SBA S 1101)		
	EMC	VCCI Class B準拠		



ELIY Power

エリーパワー株式会社

本社：東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勤業ビルディング19階
関西事業所：大阪市中央区南船場3-6-10 エミネット心齋橋ビル3階

 <http://www.eliypower.co.jp/>

4014040223 Manual 発行日：2014年10月

本製品の購入店・販売店について

ご購入店・販売店名

TEL:

お使いの機種について

お問い合わせの際に、蓄電システム本体の側面のシールに記載されている
シリアルナンバー(S/N)をお知らせください。

シリアルナンバー(S/N)

設置日

年 月 日

- このユーザーマニュアルの内容は、改良のため予告なく変更することがあります。●仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載のイラストは説明のため簡略化していますので、実際のものとは多少異なります。●無断転載を禁じます。●落丁、乱丁本は、お取り替えます。●エリーパワー、ELIY Powerおよびパワーイエ、POWER iEの名称・ロゴはエリーパワー株式会社の登録商標または商標です。
- 「ECHONETLite」はエコーネットコンソーシアムの商標です。